

社会福祉法人養父市社会福祉協議会

令和元年度 事業報告

第3次地域福祉推進計画（令和元年度～令和5年度）

■福祉目標

だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり
～オール養父市で未来へ～

■重点目標

身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの輪を
ひろげよう

令和元年度は、本会の行動指針となる「第3次地域福祉推進計画」の初年度にあたり、同年策定した強化計画（組織経営基盤計画）をあわせて、新たな一步を踏み出す重要な年度となりました。

国が「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりを強化するなか、本計画においても「小地域での福祉活動」を重点目標に掲げ、福祉連絡会を中心とした地域での支え合い活動を強力にすすめました。

令和2（2020）年に入り、日本を襲った新型コロナウイルス感染症の感染拡大は人々の生活を一変させました。本会においても、年度末に計画していた各種事業、会議、研修会等をすべて中止・延期することになりましたが、感染拡大の防止対策を役職員が一丸となって取り組みました。

以下、重点事業と新規事業の取り組み、基本活動・活動項目に沿って、令和元年度の事業を次のとおり報告します。

令和元年度 重点事業の取り組み

1 「ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019」の開催

「見えない・見えにくい人の暮らしにふれる」をテーマに、視覚障がいについて考え、障がいのある人も、そうでない人も誰もがつながり、支え合う社会の実現を目指し開催しました。地域住民やボランティア、社会福祉関係者など約260人が参加しました（養父市ボランティア・市民活動センターと共催）。

2 権利擁護デスク（総合相談支援体制準備室）の設置

成年後見制度の利用支援や法人後見への検討も含めた、「権利擁護デスク」の設置・検討を進めました。先進地（西宮市）NPO 法人への視察、県社協主催の法人後見・市民後見研修会等に積極的に参加しました。

その中で、地域の権利擁護・総合相談体制の構築には、市町村が中心となる中核機関の設置と公的支援が重要であることを確認しました。

権利擁護デスクの設置はできませんでしたが、「地域連携ネットワークの中核となる機関」を社協が担えるよう、継続的に行政と協議検討をすすめていきます。

3 ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）の設立

社会福祉法人の職種を越えたネットワーク「養父市ほっとかへんネット」（社会福祉法人連絡協議会）の設立に向けた協議をすすめました。

養父市内高齢者施設の施設長へ、設立趣意書と規約の合意を得ましたが、令和元年度中の設立に至りませんでした。引き続き、設立に向けた準備をすすめていきます。

新規事業の取り組み

1 福祉学習ボランティア養成講座の開催

福祉や人権、共生社会についての関心を深め、地域や学校で、ともに学び合う福祉学習をすすめていく人材を養成することを目的に実施し15人が修了しました。

今後、修了生は小学校や中学校で車いす体験やアイマスク体験などの福祉学習をすすめるボランティアとして活躍します。

2 コープこうべと連携した「フードバンク」活動の実施

生活協同組合コープこうべと連携して、やむなく返品となった商品の一部を生活困窮者に提供する「フードバンク事業」を7月に開始しました。

支援を必要とする世帯へ緊急的に食料を提供したり、地域のこども食堂やサロン等に配分したりして、「食の助け合い」と「食品ロスの削減」に取り組みました。

3 兵庫県「防災と福祉の連携促進モデル事業」の実施

高齢者や障がい者などの要援護者が、災害時にどのように避難するのかを、ケアマネジャーや相談支援専門員が計画し、誰一人取り残さない地域をつくる兵庫県のモデル事業に取り組みました。関宮地域の八木谷区をモデル地区として、要援護者を自宅から緊急指定避難所の公会堂まで避難する訓練を11月に行いました。

訓練の開催にあたり、事前準備としての打ち合わせ、当事者への聞き取り調査、地域住民との調整会議等を、行政の社会福祉課、防災安全課と社協が一緒になってすすめることができました。

令和元年度社協事業の実施状況 データ集

1 福祉目標 だれもが つながり ささえあう いのち輝く まちづくり ～オール養父市で未来へ～

計画を推進する3つの視点

- ① ひとりひとりが大切にされる “まちづくり”
- ② 皆が参加し つながりあう “地域づくり”
- ③ その人らしい暮らしをささえる “しくみづくり”

2 重点目標 身近な地域での 声かけあい 見守りあい たすけあいの輪をひろげよう

活動項目1 福祉連絡会の活動強化

- 情報提供、広報・啓発、活動助成などを行い、各区で、福祉委員、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員などで組織される「福祉連絡会」の活動を支援する

■福祉連絡会の活動支援

支部	行政区数（区）	福祉連絡会 設置区数（区）	福祉委員人数 （人）
八鹿	66	60	392
養父	40	38	165
大屋	23	23	117
関宮	34	34	107
合計	163	155	781

■福祉委員活動費の助成

支部	金額（円）	助成行政区数（区）	助成金額備考
八鹿	800,000	55	設置費 5,000 円 + 世帯割 5,000 円～23,000 円
養父	538,000	35	
大屋	326,000	23	
関宮	278,000	23	
合計	1,942,000	136	

■福祉防災マップづくり

地域	全体（人）	八鹿（人）	養父（人）	大屋（人）	関宮（人）	
マップ更新区数 （行政区数）	157 区 （163 区）	62 区 （66 区）	38 区 （40 区）	23 区 （23 区）	34 区 （34 区）	
要援護者数	1,991	769	477	409	336	
内訳	A ランク	266	89	69	66	42
	B ランク	765	267	189	166	143
	C ランク	960	413	219	177	151
新規登録者	221	転出、施設入所、死亡等				
更新・変更	276					

- 小学校区単位での「地区福祉委員会」、旧町単位での「福祉連絡会研修会」を継続し、定期的な協議、研修、情報交換の場づくりを行う

■地区福祉委員会

※第3回地区福祉委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇八鹿地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年5月31日	八鹿下	八鹿公民館	48	5	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
6月7日	八鹿上	八鹿公民館	59	7	
6月17日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	32	5	
6月19日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	36	6	
6月21日	高柳	高柳小学校	60	0	
6月24日	伊佐	伊佐地区公民館	56	8	
合計			291	31	
11月15日	八鹿上	八鹿公民館	48		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月19日	八鹿下	八鹿公民館	45		
11月20日	宿南	宿南ふれあい倶楽部	36		
11月22日	伊佐	伊佐地区公民館	45		
11月26日	小佐	小佐ふれあい倶楽部	34		
11月28日	高柳	高柳小学校	55		
合計			263		

◇養父地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月21日	広谷	広谷ふれあいセンター	45	9	・委嘱状の交付 ・福祉委員活動について ・福祉防災マップの更新 ・福祉委員活動助成金について
6月24日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	29	11	
6月25日	三谷	三谷多目的集会センター	20	4	
7月2日	養父	コミュニティセンターやぶ	64	14	
7月4日	建屋	建屋教育集会所	31	7	
合計			189	45	
11月14日	三谷	三谷多目的集会センター	19		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月18日	広谷	広谷ふれあいセンター	35		
11月20日	浅野	木の香る浅野コミュニティセンター	29		
11月25日	養父	コミュニティセンターやぶ	57		
11月27日	建屋	建屋教育集会所	27		
合計			167		

◇大屋地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月25日	西谷	西谷公民館	42	5	・委嘱状交付 ・福祉委員活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6月27日	大屋	大屋市民センター	37	2	
7月2日	南谷	南谷ふるさとセンター	32	3	
7月3日	口大屋	口大屋高齢者コミュニティセンター	47	7	
合計			158	17	
11月21日	西谷	西谷公民館	34		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月25日	南谷	南谷ふるさとセンター	31		
11月26日	口大屋	口大屋高齢者コミュニティセンター	35		
11月28日	大屋	大屋市民センター	32		
合計			132		

◇関宮地域

年月日	地区	開催場所	参加者(人)	消防団(人)	活動内容
令和元年6月19日	出合	であいの里	36	4	・委嘱状交付 ・福祉委員活動について ・福祉委員活動助成金について ・福祉防災マップの更新
6月20日	熊次	丹戸多目的集会所	24	6	
6月26日	大谷	関宮ふれあいの郷	27	2	
6月27日	関宮	関宮ふれあいの郷	48	11	
合計			135	23	
11月20日	出合	であいの里	29		・地域見える化シートの更新 ・地域の姿(特徴、生活・福祉課題、自慢、未来)を話し合おう ・運転免許証自主返納についてのアンケート
11月21日	熊次	丹戸多目的集会所	23		
11月28日	大谷	関宮ふれあいの郷	23		
11月29日	関宮	関宮ふれあいの郷	39		
合計			114		

■福祉連絡会研修会

開催日	・八鹿・養父地域(合同開催) ・大屋地域 ・関宮地域	令和元年8月26日 令和元年8月29日 令和元年9月6日
開催場所	・八鹿・養父地域(合同開催) ・大屋地域 ・関宮地域	八鹿文化会館ホール 大屋市民センター 関宮ふれあいの郷
講演 実践報告	<p>◇市全域 説明「第3次地域福祉推進計画について」 講師：社会福祉協議会 職員</p> <p>◇実践報告① ・「塩津水曜カフェ～水曜日から始まった楽しみのススメ～」 発表者：塩津区長 坂井栄美氏 民生委員・児童委員 深町千里氏 豊岡市社協 渋谷将司氏</p> <p>実践報告② ・「宿南地区自治協議会の取り組みについて」 宿南地区自治協議会会長 西村 正氏 (8月26日 八鹿・養父地域)</p> <p>・「地域共生で安心社会」 出合校区協議会事務局長 栃本茂良氏 (8月29日 大屋地域)</p> <p>・「人は、ある日突然、被災者になります」 ～避難所自主運営マニュアル策定の取り組み～ 高柳地区自治協議会事務局長 勝地恒久氏 (9月6日 関宮地域)</p>	
参加者	<p>・八鹿地域 養父地域(合同開催) 八鹿 190人 養父 89人 ・大屋地域 113人 ・関宮地域 100人</p>	

◇視察受け入れ

年月日	受入先	内容	場所	参加者(人)
令和元年 7月26日	加西市 下里地区はつらつ委員会	下八木区ちよつとたのまれ隊の活動について	下八木公民館	26
8月27日	加西市 在田地区はつらつ委員会	下八木区ちよつとたのまれ隊の活動について	下八木公民館	34
令和2年 1月29日	多可町 住民の地域互助活動向上に資する住民研修会	養父市で取り組む小地域福祉活動 米里区の福祉活動について	米里体験交流センター	41

◇実践発表

年月日	研修会名	内容	場所	参加者(人)
令和元年 6月4日	神河町老人クラブ連合会 生活支援体制づくり研修会	下八木区ちよつとたのま れ隊の活動について	神河町神崎 支庁舎	72

活動項目2 だれもが気軽に集い、語り合える居場所づくりの推進

- ボランティア講師の紹介、レクリエーション用品の貸し出し、広報などを通じ、ふれあいサロン、ふれあい喫茶、運動・体操などの集いの場の開催を支援する

■レクリエーション用品・備品等の貸出

貸出件数合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
179件	62件	47件	26件	44件

- コミュニティ食堂、認知症カフェなど、様々な年代や当事者が集う場づくりを支援する **新規** 開催状況は基本活動4に掲載
- 小学校区ごとの「集いの場マップ」を作成する **新規** 福祉委員会で見える化シートの更新を行い、各区の集い場を確認。マップに落とし込みます。

地域住民が主体的に実施するふれあいサロンやふれあい喫茶の企画・調整、チラシの作成やレクリエーション用具の貸し出しなどで開催を支援しています。開催する行政区は年々増えています。

地域	実施区数(区)	実施回数(概数)(区)		
		ふれあいサロン・喫茶	ミニデイサービス	計
八鹿	47	379	47	426
養父	37	119	66	185
大屋	23	188	0	188
関宮	34	147	4	151
計	141	833	117	950

※住民主体による健康づくりの場「毎日元気にクラス」、地域自治協議会が主催する小学校区単位のつどい場は含まれていません。

活動項目3 声かけ運動の推進

- 近所づきあいの少ない人、ひきこもりや生活困窮の人、外国出身者、障がいを持つ人など、地域のなかで孤立しがちな人に気づき、寄り添う声かけ・あいさつ運動を推進する **新規**

地区(校区)福祉委員会のワークショップで、地域で気になる人や心配な人、見守りや支援が必要な人、外国出身者などへの声かけや見守りについても話し合いました。

- 広報紙やケーブルテレビを活用した啓発、講座などの学習会を開催する **新規**

活動項目4 福祉連絡会の設置が困難な地域への支援

- 小規模集落や集合住宅など、福祉連絡会設置が困難な地域に対し、住民懇談会の実施を行い、地域ニーズや生活課題などの把握を行う
- 必要に応じ、近隣の区や自治協議会と協働した、交流事業、生活支援活動などの実施を検討する **新規**

関宮地域の安心地区推進協議会は、自治協議会が構成員に入っており、出合校区協議会

と連携した3区合同サロン、夕食サービスの提供など居場所づくりや生活支援サービスを行っています。

今年度は、高柳地区自治協議会と連携し買い物支援について協議しました。

活動項目5 お互い様のたすけあいの地域づくりの推進

- 各区で困り事アンケートを実施し、住民のちょっとした困り事の把握をすすめる 新規

第2回地区（校区）福祉委員会において、「運転免許証自主返納についてのアンケート」調査を実施しました。アンケート結果の分析を行い、アンケートから見てきた移動や買い物などに関する課題について、市役所庁内会議にて情報共有しました。

調査対象	福祉連絡会構成員
調査方法	地区福祉委員会集合調査
調査期間	令和元年11月14日～11月29日
回収人数	643人 八鹿 248人 養父 158人 大屋 129人 関宮 108人

- アンケートをもとに区でのお互いさまのたすけあい活動をすすめる
- 生活支援コーディネーターによる全市的な情報交換を通じ、自治協議会や企業と連携した広域でのたすけあい活動の開発につなげる

■生活支援コーディネーター連絡会

回	年月日	出席者数 (人)	協議内容	開催場所
1	平成31年 4月16日	7	平成31年度の事業計画について くらし安心サポーター養成講座について	地域交流 センター 「福祉の 杜」
2	令和元年 5月21日	7	1層及び2層協議体について	
3	7月16日	8	第1回地区福祉委員会の開催状況について フードバンク事業について	
4	9月17日	7	他部署との情報交換会（庁内会議）について	
5	10月28日	7	地域ケア推進会議の意見から見てきた課題 について	
6	12月17日	8	運転免許証自主返納についてのアンケート結 果について	
7	令和2年 1月28日	8	運転免許証自主返納アンケートについて(分析 と今後の展開) くらし安心サポーターフォローアップ研修に ついて	
8	3月24日	8	令和2年度くらし安心サポーター養成講座に ついて 次年度の活動について	

関宮地域の自治協議会や関係団体で構成する安心地区推進協議会は、広域のたすけあい活動について協議を行い、これまで3区合同サロンや夕食サービスが実現しています。

また、高柳自治協議会と連携し、買い物支援の仕組みづくりを検討しました。

4 基本活動

基本活動 1

学び 気づき 行動する福祉学習をすべての世代ですすめよう

活動項目 1 無関心に関心へ。福祉・人権意識を高め合う福祉学習の推進（全世代への福祉学習）

- 地区福祉委員会や福祉連絡会研修会など住民が地域課題を話し合い、学び合う場をコーディネートする

地区（校区）福祉委員会で「地域見える化シート」を毎年更新するなかで地域課題を話し合い、学び合いました。

- 社協広報紙「かけはし」や福祉映画上映会、講演会、SNS、ケーブルテレビなど、さまざまな媒体を通じて、障がいや認知症などの正しい理解を促進する

認知症啓発映画上映会『ぼけますから、よろしくお願いします。』の実行委員会に参加するとともに、社協広報紙「かけはし」へ上映会の記事を掲載しました。

ありがとう養父市社協 15 周年しあわせフェスタ 2019 で視覚障がいをテーマにした講演と当事者・活動者の実践報告を行いました。

活動項目 2 地域への愛着と、自分も周りも大切に作る心を育む福祉学習の推進（子どもたちへの福祉学習）

- 小・中・高等学校における福祉学習で当事者や地域住民、福祉施設と連携し、多様なプログラムで相互理解を深め、子どもたちとともに学び合う教育をすすめる

	回	年月日	学習校	内容	参加者(人)
八鹿	1	令和元年5月9日	八鹿小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	37
	2	5月22日	八鹿小学校	4年生福祉学習 車いす体験	37
	3	6月24日	高柳小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	19
	4	6月26日	八鹿小学校	4年生福祉学習 手話学習	37
	5	7月8日	高柳小学校	4年生福祉学習 車いす体験	19
	6	9月6日	高柳小学校	4年生福祉学習 点字学習	19
	7	9月26日	宿南小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	6
	8	10月7日	八鹿小学校	4年生福祉学習 点字学習	37
	9	10月10日	宿南小学校	4年生福祉学習 車いす体験	6
	10	10月18日	高柳小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	19
	11	10月21日	高柳小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	19
	12	10月25日	伊佐小学校	4年生福祉学習 車いす体験	18
	13	11月7日	伊佐小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	18
	14	11月19日	八鹿小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	37
	15	11月25日	宿南小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	6
	16	12月4日	八鹿小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	37
	17	12月5日	宿南小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	6
	18	12月9日	伊佐小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ	18
	19	令和2年1月30日	宿南小学校	4年生福祉学習 点字学習	6
	20	2月4日	伊佐小学校	4年生福祉学習 点字学習	18
養父	1	令和元年5月27日	広谷小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	22
	2	6月13日	広谷小学校	4年生福祉学習 車いす体験	22

	3	6月27日	建屋小学校	3・4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	14
	4	7月5日	広谷小学校	4年生福祉学習 高齢者施設訪問	22
	5	7月24日	養父中学校	ボランティア部 配食ボランティア体験	4
	6	7月31日	養父中学校	ボランティア部 配食ボランティア体験	2
	7	8月8日	養父中学校	ボランティア部 いきいきサロンそよ風訪問	8
	8	9月27日	建屋小学校	3・4年生福祉学習 点字学習	14
	9	10月7日	広谷小学校	4年生福祉学習 点字学習	22
	10	10月21日	養父小学校	4年生福祉学習 福祉についてオリエンテーション	15
	11	10月25日	広谷小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	22
	12	11月1日	養父小学校	4年生福祉学習 高齢者疑似体験	15
	13	11月5日	広谷小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	22
	14	11月8日	建屋小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	10
	15	11月14日	建屋小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	10
	16	令和2年1月31日	養父小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	15
	17	2月7日	養父小学校	4年生福祉学習 視覚障がい者のある方との交流会	15
	18	2月18日	広谷小学校	4年生福祉学習 認知症の学習	22
大屋	1	令和元年10月18日	大屋中学校	2年生福祉学習 認知症学習 高齢者福祉、認知症サポーター養成講座を学習	24
	2	10月29日	大屋小学校	4年福祉学習 点字学習 目の不自由な人について点字を学習し体験	22
	3	10月31日	大屋小学校	4年福祉学習 視覚障がい者との交流会	22
	4	11月18日	デイサービスセンター「ふれあい」	大屋中学校2年生福祉学習 デイサービス体験、高齢者と交流	8
	5	11月19日	南谷ふるさとセンター	3年生ひとり暮らし高齢者との交流会 児童による演舞、合奏と交流	23
	6	12月12日	大屋小学校	6年生福祉学習 車いす体験 車いす体験を通して、相手を思いやる心を育む	24
関宮	1	令和元年7月2日	関宮小学校	4年生福祉学習 ふれあいの郷見学、社協の仕事について	18
	2	7月12日	関宮小学校	4年生福祉学習 デイサービス利用者との交流会	19
	3	9月27日	関宮小学校	4年生福祉学習 視覚障がいを学ぶ 西山郁代さんから	19
	4	10月8日	関宮小学校	4年生福祉学習 点字学習	19
	5	10月24日	関宮小学校	4年生福祉学習 アイマスク体験	19
	6	令和2年2月20日	関宮小学校	4年生福祉学習 手話教室①	19
	7	2月21日	関宮小学校	4年生福祉学習 手話教室②	19

- 福祉学習担当者連絡会を継続して開催し、話し合いや情報交換を通じて福祉学習の共通理解を深める

市内の小・中・高等学校、福祉関係者、社協職員が福祉教育の目的や進め方等について意見・情報交換を行い、連携を深めるとともに共通認識を持つ「福祉学習（教育）担当者連絡会」を7月30日に開催しました。

また、福祉教育・学習の機会を提供し、体験や交流活動を通して福祉の心を育てることを目的に、市内の小・中・高等学校16校を福祉教育指定校として、1校あたり10,000円の活動助成金を交付しています。

■福祉学習（教育）担当者連絡会

年月日	場所	内容	参加者数（人）
令和元年 7月30日	福祉の杜	講演 認知症の妻と歩んだ14年 ～介護を通して学んだこと～ 講師 認知症カフェここあん 代表 山崎 敬一 氏 認知症啓発 DVD 鑑賞 グループワーク 認知症と福祉学習について	25

● 福祉学習ボランティアの育成をすすめる 新規

学校や地域で取り組む福祉学習を支援する人材の養成を行うことを目的に、「福祉学習ボランティア養成講座」（全4回講座）を開催し、15名が修了しました。

■福祉学習ボランティア養成講座

回	年月日	場所	内容	出席者数（人）
1	令和2年 1月15日	地域交流センター「福祉の杜」	オリエンテーション（開講式） 説明「養父市社協がすすめる福祉学習の取り組み」 講義①「“ともに生きる”を広げる福祉学習」 講師 但馬長寿の郷 理学療法士 中西智也 氏 講義②「市内小中学校で取り組む福祉学習について」 講師 養父市教育委員会 学校教育課 指導主事 信部達夫 氏 グループワーク「気づきと共感を広げよう」	13
2	1月22日	養父公民館 他産業就業 研修室及び 養父公民館 周辺	「キャップハンディ体験教室（車いす体験）」 グループワーク「福祉学習における（体験教室の） その先の展開について」	15
3	※2班に分 かれて受講 ①1月31日 ②2月7日	養父小学校	「福祉学習の現場を体験しよう」 ①アイマスク体験 ・てびき（視覚障がいのある方の誘導）について ・アイマスク体験 ・ふりかえり「アイマスク体験を行なって」 ②視覚障がいのある方から話を聞く ・視覚障がいのある方から話を聞く 講師 西山郁代 氏 ・ふりかえり「福祉学習を体験してみよう」	① 9 ② 7
4	2月13日	地域交流センター「福祉の杜」	講義・演習「福祉学習からの広がり」 講師 元 竹田小学校 校長 森田千鶴 氏 グループワーク「私たちにできる福祉学習の活動を話し合おう」	15

● エシカル（身近な環境保全や社会貢献）の視点を取り入れた学習活動を通じて、郷土愛と、自分や周囲の人々を思いやる心を育む取り組みをすすめる 新規

やさしい心、思いやる心を育む内容のプログラムにより福祉学習をすすめました。

活動項目3 未来を担う福祉人材育成の支援

- 福祉施設や専門職団体と連携し、福祉職の魅力を発信し、未来を担う福祉人材の発掘と、その養成を支援する取り組みを検討する 新規
- トライやるウィークや社会福祉士・介護福祉士養成など、実習生の受け入れを積極的に行う
 - ◇トライやるウィーク
令和元年5月27日から5月31日 デイサービスセンター「ふれあい」
大屋中学校 2年生3人
 - ◇訪問介護実習
令和元年8月21日 訪問介護事業所 日高高校 3年生5人
 - ◇社会福祉士相談援助実習
令和元年8月6日から9月14日 兵庫大学 3年生1人

基本活動2

権利擁護・総合相談支援の体制を整えよう

活動項目1 関係機関、多職種が連携した総合相談体制（包括的支援体制）の構築

- 地域の生活課題を、行政や専門機関と一緒に課題整理し、連携して対応するネットワーク会議を開催する 新規

◇福祉総合相談(心配ごと相談) ※結婚相談と同時開設

開設日 場 所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時	相談日外受付 8件
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人	
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	45日	
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	10件	

◇法律相談

兵庫県弁護士会との委託契約により、弁護士による無料法律相談を開設しました。

年月日	会場	相談件数(件)	弁護士名
令和元年5月15日	地域交流センター「福祉の杜」	6	野崎奈央子 氏
7月17日	養父支部	6	野崎佑也 氏
9月18日	大屋保健センター	5	谷垣竹夫 氏
11月20日	関宮ふれあいの里	4	木下和茂 氏
令和2年1月15日	地域交流センター「福祉の杜」	6	野崎奈央子 氏
3月18日	養父支部	6	谷垣竹夫 氏

◇相談の内訳

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	15
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	4
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	5
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	2

倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	—
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	3
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	—
涉外	身分関係 財産関係 商事 その他	—
交通事故	被害者 加害者 第三者	1
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	2
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	—
刑事	刑事裁判の対象となる事件	—
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	2
合計(1件あたり複数の相談内容となる場合があるため相談件数とは異なる)		34

◇くらしの法律相談

弁護士と直接相談をする法律相談とは別に、社協事務局をとおして相談担当弁護士に相談するくらしの法律相談を行い、4件の相談を受け問題解決のお手伝いをしました。

相談分類	相談内容	件数(件)
家事	離婚 親権・扶養・認知 遺言相談・遺産分割 その他	1
不動産	土地・建物登記請求 土地・建物所有権確認請求 境界・相隣関係紛争 その他	1
損害賠償	傷害 医療過誤 公害 その他	—
債権・債務	金銭貸借 売却金 売買代金請求 手形・小切手 執行 その他	—
倒産	破産 民事再生 任意整理 その他	—
労働	解雇無効・地位保全 給料・賃金・退職金請求 労災 その他	—
知的財産権等	特許権 著作権 商標権 意匠権 実用新案権 その他	—
涉外	身分関係 財産関係 商事 その他	—
交通事故	被害者 加害者 第三者	2
サラ金・クレジット	自己破産 任意整理 管財事件 債務不存在 個人再生 その他	—
消費者	証券・保険・銀行 製造物責任 霊視・靈感商法 先物取引 その他	—
刑事	刑事裁判の対象となる事件	—
その他	行政 税務 その他いずれにも分類できないもの	2
合計		6

■権利擁護セミナー

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

■但馬地域消費者問題連絡会議への参加

但馬地域の消費者問題に尽力するとともに、多様化する消費者問題の解決に向けて、関係機関の連携を密にして取り組むための情報交換の場である但馬地域消費者問題連絡会議（構成員は警察署、市町の消費生活担当・福祉担当、市町社協、兵庫県但馬県民局）へ参加しました。

■但馬地域消費者問題連絡会議全体会議

年月日	場所	内容
令和元年 7月26日	兵庫県 豊岡総合庁舎	説明：但馬地域の消費生活相談状況 (平成30年度)について 講師：但馬消費生活センター 消費生活相談員 義本みどり氏 事例検討会 講師：一般社団法人トータルハーモニー理事 社会福祉士 特別支援教育士 武田 さゆり氏 弁護士 木下 和茂氏

- 社協内で地域福祉課職員、ホームヘルパー、介護支援専門員、相談支援専門員、ふれあい訪問員など、多職種が連携し、組織全体で社会的孤立の課題に対応していく体制を構築する

介護支援専門員・ふれあい訪問員連絡会を月1回開催し連携して課題を共有しています。
また、介護保険6事業所・障害者相談1事業所は介護福祉課連絡会を月1回行い、情報共有を図っています。

活動項目2 アウトリーチ（出張訪問相談）による相談支援の強化

- 民生委員・児童委員などと連携のもと、ふれあい訪問員による訪問活動（アウトリーチ）を実施し、生活困窮者をはじめ、ひとり暮らし・高齢者夫婦、ひきこもり世帯などの見守りと安否確認、福祉・生活課題の把握を強化する

■ふれあい訪問員によるニーズの把握

区分	合計	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域
実人数（人）	945	234	197	220	294
訪問延べ世帯数（世帯）	1,494	369	273	383	469
【内訳】ひとり暮らし高齢者	849	221	182	236	210
【内訳】高齢夫婦	302	93	47	79	83
【内訳】その他	343	55	44	68	176

- 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員による情報共有と協議の場を継続して開催する

■地域包括支援センターと福祉事務所とふれあい訪問員連絡会

回	年月日	出席者数（人）	開催場所
1	令和元年5月27日	9	地域交流センター 「福祉の杜」
2	7月22日	7	
3	9月9日	10	
4	11月18日	9	
5	令和2年1月27日	9	

※第6回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目3 権利擁護デスクの設置と法人後見事業の検討

- 成年後見制度の利用支援や法人後見事業の検討も含めた「権利擁護デスク」の設置を検討する 新規

地域の権利擁護システムづくりをめざす、特定非営利活動法人PAS（パスネット）を訪問し「権利擁護デスク」の設置にむけて指導を受けました。

- 行政、司法、法人、関係団体などで構成される法人後見ネットワークを構築する 新規
- 市民後見人の養成を行う 新規

活動項目4 生活困窮者支援の取り組みの実施

- 「生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり事業」を推進する

■ふれあい訪問員によるニーズの把握（再掲）

区分	合計	八鹿地域	養父地域	大屋地域	関宮地域
実人数（人）	945	234	197	220	294
訪問延べ世帯数（世帯）	1,494	369	273	383	469

【内訳】ひとり暮らし高齢者	849	221	182	236	210
【内訳】高齢夫婦	302	93	47	79	83
【内訳】その他	343	55	44	68	176

- 福祉事務所、地域包括支援センターとふれあい訪問員による情報共有と協議の場を継続して開催する 活動項目 2 に掲載
- 生活協同組合と連携して、注文間違いなどでやむなく返品となった商品の一部を生活困窮者に提供する「フードバンク」活動について検討する **新規**

生活協同組合コープこうべと食料等の無償提供に関する合意を交わし、フードバンク事業を7月1日から開始しました。

■フードバンク事業実績

◇受け取り状況

回	受取日	品目	数量
1	令和元年 7月 11日	53	111
2	8月 27日	79	157
3	10月 11日	54	136
4	12月 5日	71	231
5	令和 2年 1月 22日	55	83
6	3月 6日	46	114

◇払出し状況

月	払出先	件数(件)	払出数量	払出品目
7	こども食堂 いきいきサロンほか	5	32	スパゲッティ、トマトジュース、鶏ガラスープほか
8	こども食堂 いきいきサロンほか	3	30	固形カレー、コーンポタージュ、ツナ缶ほか
9	生活困窮者世帯 いきいきサロンほか	4	45	ざるそば、インスタントラーメン、親子丼の素調味料ほか
10	生活困窮者世帯 こども食堂ほか	7	110	インスタントみそ汁、いりこ、豆乳、ドレッシングほか
11	いきいきサロン	2	36	炭酸水、ストロベリージャムほか
12	こども食堂、 NPO法人ほか	6	83	赤飯、鏡餅、味のり、赤ちゃんのおしりふき、乳幼児食品ほか
1	生活困窮者世帯 こども食堂ほか	6	84	そうめん、ざるそば、焼うどん、インスタントみそ汁、カップめんほか
2	生活困窮者世帯 いきいきサロンほか	2	52	野菜ジュース、インスタントラーメン、赤飯、調味料、まる餅ほか
3	生活困窮者世帯 教育委員会ほか	2	207	緑茶、レトルトごはん、インスタントみそ汁、炭酸水、レトルトカレーほか

活動項目 5 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の実施体制強化

- 日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業の担当者研修をすすめ、一体的に実施する体制を構築する

■日常生活自立支援事業利用状況

相談件数（契約前）	62件	新規契約件数	1件	利用延人数	19人
相談件数（契約後）	1,572件	解約件数	2件	年度末利用実人数	17人

■日常生活自立支援事業生活支援員研修会

年月日	場所	内容	参加者数(人)
令和2年 1月23日	福祉の杜	説明 日常生活自立支援事業の県内の現状と生活支援員の役割について 講師 兵庫県社会福祉協議会 福祉支援部 主任 岸田 彰範 氏 グループワーク ・生活支援員の業務のなかでの困りごとや課題 ・利用者と関わるなかで工夫していること	17

■生活福祉資金貸付事業

資金名	相談件数(件)	新規貸付件数(件)	新規貸付金額(円)
総合支援資金	15	1	240,000
緊急小口資金	3	0	0
福祉資金	16	1	320,000
教育支援資金	24	0	0
不動産担保型生活資金	0	0	0
合計	58	2	560,000

◇貸付状況

資金名	種類	件数(件)	貸付元金(円)	償還残額(円)
総合支援資金	生活支援資金 17件 一時生活再建費 3件	20	14,380,000	10,780,396
緊急小口資金	緊急小口資金	1	30,000	0
福祉資金	福祉費	2	695,000	375,000
教育支援資金	教育支援費 16件 修学支度費 17件	33	33,633,200	25,030,130
合計		56	48,738,200	36,185,526

◇償還状況

区分	件数(件)	償還残額(円)
償還中	50	35,169,526
据置期間	3	1,016,000
償還免除	1	570,000
完了	3	470,000

◇償還率

令和元年度	73.59%
30年度	71.43%
29年度	89.62%
28年度	60.37%
27年度	74.61%

活動項目6 結婚相談事業の推進と婚活実施団体のネットワークの強化

- 市内で婚活事業を行う団体が参加する婚活応援者ネットワーク会議開催への働きかけを行う

養父市婚活応援者ネットワーク会議は30年度から年1回の研修セミナーに変更されているため、再度ネットワーク会議の開催を市に働きかけました。

■結婚相談事業 ※福祉総合相談と同時開設

開設日 場所	毎月第1金曜日	八鹿支部	開設時間	13時30分～16時
	毎月第2金曜日	養父支部	相談員数	8人
	毎月第3金曜日	大屋支部	開設日数	45日
	毎月第4金曜日	関宮支部	相談件数	24件

出会いの機会をサポートする場WEL♡縁♡友♡婚を、7月からウエルシア養父上箇店「ウエルカフェ」を始め、第2・第4日曜日に相談を受け付けています。

■養父市結婚相談所連絡会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

年月日	内 容	出席者数(人)
平成 31 年 4 月 16 日	養父市での婚活イベントについて 香美町社会福祉協議会との情報交換について	8 (5)
令和元年 5 月 9 日	「ウエルカフェ」スペースの利用について	8 (7)
6 月 24 日	「ウエルカフェ」相談日打ち合わせ	3 (2)
7 月 1 日	養父市社会福祉協議会結婚相談所・香美町社会福祉協議会結婚相談所情報交換会	18 (7)
7 月 23 日	情報交換	8 (1)
9 月 26 日	全但結婚相談連絡協議会第 2 回交流研修会について 香美町社会福祉協議会との第 2 回情報交換会について	6 (5)
11 月 18 日	養父市社会福祉協議会結婚相談所・香美町社会福祉協議会結婚相談所情報交換会	18 (7)
12 月 17 日	情報交換	9 (8)
令和 2 年 3 月 18 日	今後のWEL♡縁♡友♡婚について	8 (7)

()は養父市相談員数

■養父市結婚相談所情報交換会（開催場所：地域交流センター「福祉の杜」）

昨年度に続き 4・5・6・8・11・1 月に情報交換会を開催しました。

■全但結婚相談連絡協議会

積極的に婚活事業に取り組みました。

年月日	内 容	出席者数(人)
令和元年 6 月 19 日	全但結婚相談連絡協議会総会	13 (1)
7 月 16 日	全但結婚相談連絡協議会 7 月例会	15 (2)
8 月 21 日	全但結婚相談連絡協議会第 1 回交流研修会	40 (6)
9 月 17 日	全但結婚相談連絡協議会 9 月例会	12 (2)
10 月 28 日	全但結婚相談連絡協議会第 2 回交流研修会	43 (7)
11 月 24 日	婚活イベント『たじま de ピザ婚♪』	29 (2)
12 月 9 日	全但結婚相談連絡協議会 12 月例会	13 (1)
令和 2 年 3 月 2 日	全但結婚相談連絡協議会 3 月例会	13 (2)

()は養父市相談員数

■結婚相談員の活動状況

新規受付	41 件	見合い	75 件
紹介・相談	486 件 (内WEL♡縁♡友♡婚 33 件)	成 婚	5 組

基本活動 3

ボランティア・市民活動を活性化しよう

活動項目 1 ボランティア・市民活動センターの運営機能の強化

- ボランティア・市民活動センターのコーディネート機能を強化するとともに、住民が気軽に立ち寄れる身近な相談窓口や、活動拠点などセンター機能の充実を図る

■ボランティアステーション活動状況

コーディネート件数

対象	八鹿支部		養父支部		大屋支部		関宮支部		
	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	コーディネート 件数	ボランティア 活動者数	
在宅	高齢者	469件	1,457人	497件	1,051人	622件	1,471人	408件	2,243人
	障害者	2件	7人	11件	55人	5件	10人	0件	0人
	その他	0件	0人	0件	0人	11件	17人	0件	0人
施設・病院	30件	67人	6件	23人	215件	409人	54件	181人	
行政機関	0件	0人	17件	42人	34件	110人	0件	0人	
市民活動団体	12件	20人	2件	52人	21件	78人	23件	46人	
学校	1件	2人	9件	27人	8件	18人	2件	3人	
その他	15件	79人	50件	203人	70件	112人	24件	160人	
合計	529件	1,632人	592件	1,453人	986件	2,225人	511件	2,633人	

■ボランティア災害共済加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
ボランティア(人)	728	412	99	95	122
行政関係(人)	324	120	83	64	57
その他(人)	52	9	0	43	0
合計	1,104	541	182	202	179

■天災ボランティア保険・災害特例型加入状況

加入者	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
天災ボランティア保険(人)	6	6	0	0	0
災害特例型(人)	4	2	1	1	0
合計	10	8	1	1	0

■ボランティア活動への助成

養父市ボランティア・市民活動センターに登録したボランティアグループは 92 グループ (1,509 人) でした。そのうち、会員 5 人以上で年 6 回以上ボランティア活動を行っているグループで、活動助成金の申請のあった 51 グループに 980,000 円を助成しました。

- 住民参加によるボランティア・市民活動センター運営委員会に、企業や学校関係者の参画を促す

■ボランティアステーション連絡会(代表者会議等)

◇八鹿支部 (開催場所：地域交流センター「福祉の杜」)

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 5月16日	・平成 30 年度八鹿ボランティアのつどいの報告 ・養父市社会福祉協議会八鹿支部運営委員会委員の選出について ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について ・情報交換	19
令和 2 年 2月6日	・「ありがとう養父市社協 15 周年しあわせフェスタ 2019」について ・令和元年度八鹿ボランティアのつどいについて ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について ・令和 2 年度ボランティア・市民活動災害共済について ・情報交換	16

※第 3 回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

◇養父支部（開催場所：養父支部会議室）

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 6月4日	・平成30年度ボランティア・市民活動センター事業報告について ・令和元年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・ボランティアグループ活動助成金について ・養父ボランティア交流のつどいについて	10

◇大屋支部（開催場所：大屋保健センター）

年月日	協議内容	出席者数(人)
令和元年 5月10日	・平成30年度大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和元年度ボランティア・市民活動センター事業計画について ・支部運営委員の選任について ・令和元年度事業及び活動について ・令和元年度ボランティアグループ活動助成金について	17
10月8日	・令和元年度前期各グループの活動報告について ・令和元年度前期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和元年度後期活動について ・令和元年度ひょうごボランティア基金について	17
11月12日	・令和元年度大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて ・ありがとう養父市社協15周年 しあわせフェスタ2019について	18
令和2年 2月28日	・令和元年度後期各グループの活動報告について ・令和元年度後期大屋支部ボランティアステーション活動報告について ・令和2年度事業及び活動について ・大屋ボランティア交流のつどいについて ・令和2年度ボランティア登録について	19

■ボランティアのつどい

地域	年月日	開催場所	内容	参加者数(人)
養父	令和元年 6月19日	広谷ふれあいセンター	令和元年度養父ボランティア交流のつどい 講座：「パラスポーツ『ボッチャ』を体験しよう」 講師：ひょうご障害者スポーツ指導者協議会 理事 田中宏枝 氏 グループに分かれて茶話会（情報交換会）	32

○八鹿地域、大屋地域、関宮地域は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- 子どもから高齢者、当事者まで、あらゆる人の社会参加を支援するため、だれもがボランティア活動できる環境整備を推進する

■ふれあい郵便実施状況

80歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、郵便による激励訪問と郵便局の日常的な集配業務を通じ、安否確認を行います。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部
発送枚数(枚)	4,973	1,817	1,298	957	901
利用実人数(人)	487	161	134	119	73

活動項目2 多様なボランティア養成講座の開催等、新たな担い手の育成

- 多様化する地域課題を把握し、解決に向けて地域のニーズにあわせた学習会や養成講座を実施し、次世代育成を含めた人材の養成をすすめる

■精神保健・こころのサポーター研修（開催場所：八鹿公民館）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 9月19日	開講式 講演 こころの病気の理解 講師：高石医院 院長 高石俊一 氏	16
2	9月24日	講演「傾聴の基本と障害のある方への接し方」 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏	17
3	10月4日	講演 精神障がい者が地域で安心して暮らすために ～ロールプレイをとおして考える～ 講師：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏	16
4	10月18日	福祉サービス・制度について 説明：養父市健康福祉部 社会福祉課 廣橋真紀 氏 日常生活自立支援事業について 説明：養父市社協職員 地域でひとり暮らしの事例を通して 説明：生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏 かるべの郷ドリームワークスについて 説明：平井久美子 氏	17
5	10月21日 10月24日 10月30日 11月1日	ドリームワークス作業所の見学及び実習 (4班に分かれ1回参加)	17
6	11月8日	ピアサポーターのお話 コーディネート 生活支援センターほおずき 精神保健福祉士 田中里未 氏 養父市社協の活動とボランティア活動について 説明：養父市社協職員 修了式	17

- 講座修了後、地域で活躍できるよう、活動の受け皿づくりを促進する

活動項目3 ボランティア情報の発信

- 地域住民、学校、企業等がボランティア・市民活動への理解や関心を高めるため、広報紙、SNS、ホームページ、ケーブルテレビなどさまざまな手段で効果的な情報発信に努める

広報紙かけはしに、ボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナー「まちのボランティア Sun's」を4ヶ月に1回設けるとともに、ホームページやフェイスブックで活動の紹介に努めました。

活動項目4 ボランティア講師の登録推進

- 知識や経験、技術などを活かして、地域のふれあい喫茶や、サロン、福祉学習等で活躍する「ボランティア講師」の登録を推進する

活動項目5 暮らしを支えるボランティアの養成

- 生活のちょっとした困りごとをお手伝いする「くらし安心サポーター」を養成し、身近な地域でのささえあい、たすけあいの意識の底上げを図る。地域づくりに携わる幅広い世代の担い手を発掘し、地域のなかで福祉活動をすすめる理解者を広げる

■くらし安心サポーター養成講座（開催場所：養父公民館 他産業就業研修室）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 6月21日	講義「養父市の現状と取り組みについて」 講師：養父市地域包括支援センター 保健師 原 照美 氏 講義「地域共生社会の実現に向けたくらし安心サポーターの役割」	25

		や、必要性について」 講師：但馬長寿の郷 作業療法士 中野裕貴 氏 講義「養父市版！我が事・丸ごと地域共生社会について 社協 が取り組む小地域福祉活動とは 講師：養父市社協 生活支援コーディネーター 小泉一輝 グループワーク（自己紹介、情報交換） 「地域で気になる人、あったらいいなこんな助け合い」	
2	7月5日	講義「認知症の理解を深めよう」 ～みんなで支える認知症について～ 講師：養父市地域包括支援センター 保健師 原 照美 氏 認知症キャラバンメイト はちぶせの里 西谷恵里 氏 余根田 朋栄 氏	25
3	7月19日	講義：「高齢者とのコミュニケーション」お話し相手・傾聴について 講師：心理スペース「ぽれぽれ」 いなまつ ゆか さん	25
4	8月2日	先進事例発表 「地域で安心して暮らし続けるために、できることを考えよう」 発表者：下八木区ちょっとたのまれ隊『買い物移送サービス』 NPO 法人一円電車あけのべ『ご機嫌暮らし支援事業』 グループワーク 「養成講座を終え、私たちはどのような活動ができるのか」 「どうすれば活動しやすいか」 修了式 修了証授与、くらし安心サポーター認定バッジ交付	22

■くらし安心サポーターフォローアップ研修（開催場所：八鹿公民館 大会議室）

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和2年 2月21日	情報交換会：「お互いさまの助け合いの輪を広げよう！」 ～1期生からの活動実践発表～ 発表者：田村すみ 氏（森区）・中尾厚子 氏（筏区） グループワーク 「養成講座終了後の地域での取り組みについて」 「活動するうえで困っている事や悩み事、今後の活動につ いて」 情報提供	30

■介護予防サポーター修了生の会（フォローアップ研修）大屋

年月日	開催場所	内容	出席者数(人)
令和元年 5月28日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第1回大屋地域修了生の会	6
9月25日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第2回大屋地域修了生の会	7
令和2年 1月25日	大屋保健 センター	養父市介護予防サポーター第3回大屋地域修了生の会	10

- 地域のささえあう関係や、つながりの再構築を基盤に、地域住民やボランティア、行政、関係団体、学校、企業、NPO等、多様な主体が協働して地域の生活福祉課題を解決していく取り組みをすすめる **新規**

基本活動4

当事者が自分らしく活躍する社会をつくろう

活動項目1 認知症カフェの支援

- 認知症カフェ「ここあん」、「出会いカフェ」などを引き続き支援するとともに、その他の地域への立ち上げの支援を行う

開催会場の提供や職員の派遣など「認知症カフェここあん」（毎月第2木曜日開設）、「出会いカフェ」（毎月第4水曜日開設）、「ありんこの会」（毎月第4月曜日開設）の活動の支援を行いました。

◇出会いカフェ 毎月第4水曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
平成31年4月24日	5	0	1	3	1	10
令和元年5月22日	5	0	0	2	1	8
6月26日	4	0	2	3	0	9
7月24日	6	0	2	2	1	11
8月28日	5	0	3	1	1	10
9月25日	2	0	1	3	0	6
10月23日	5	0	2	2	0	9
11月27日	6	1	1	1	1	10
12月25日	4	0	2	2	1	9
令和2年1月22日	7	1	0	2	0	10
2月26日	8	0	1	2	1	12
3月25日	8	0	0	2	1	11
合計	65	2	15	25	8	115

◇認知症カフェここあん 毎月第4水曜日

年月日	参加者数（人）					合計（人）
	介護者	当事者	一般	ボランティア	職員等	
平成31年4月11日	13	4	3	6	3	29
令和元年5月9日	9	5	3	4	3	24
6月13日	11	4	1	4	2	22
7月11日	9	4	7	4	2	26
8月8日	7	2	2	4	5	20
9月12日	12	4	5	6	3	30
10月10日	10	3	4	5	2	24
11月14日	8	1	3	4	2	18
12月12日	13	2	5	5	2	27
令和2年1月9日	8	1	3	5	2	19
2月13日	11	4	11	3	3	32
合計	111	34	47	50	29	271

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、電話相談のみ受け付け

- 認知症の人や介護者が主体となり認知症を啓発できる環境づくりを行う 新規

認知症啓発映画上映会『ぼけますから、よろしくお願ひします。』の実行委員会に参加するなど、認知症カフェと連携し啓発の環境づくりを行いました。

年月日	場所	作品名	主催	参加者数（人）
令和元年9月14日	養父市立 ビバホール	映画『ぼけますから、よろしく』	認知症啓発映画上映実行委員会 （認知症カフェここあん／オレ	昼300人 夜298人

		お願いします。』	ンジカフェおおや／ほのぼのカフェ／出会いカフェ／古民家カフェたぬき／ウィズ／ポパイ)	計 598 人
--	--	----------	--	---------

活動項目 2 当事者同士のつながりと活動の支援

- 在宅介護者のつどいの事業内容を見直し、介護者のニーズに合った、交流・学習の機会づくりを行う

市と連携し要介護認定を受けた方の介護者に案内チラシを送付するとともに、広報紙での情報提供に努めました。

■在宅介護者のつどい

◇第 13 回養父市介護者のつどい

年月日	場所	内容	参加人数(人)
令和元年 11月11日	杉原紙の里 道の駅 杉原紙の里・多可	紙すき体験とお買い物 昼食交流会	25

◇八鹿支部 介護者の会「なごみ（和み）」（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加人数(人)
1	令和元年 5月15日	豊岡市日高町	神鍋高原 蘇武の里 でランチ 看護小規模多機能型居宅介護支援事業所リガレッセを見学	11
2	7月1日	旬彩 dining 膳 認知症カフェえんがわ（香美町）	八鹿・養父地域合同 交流昼食会 海産マーケット海の蔵でお買い物 認知症カフェえんがわを見学	10
3	9月18日	養父市社協 地域交流センター「福祉の杜」	八鹿・養父地域合同 ハーバリウムづくり体験教室 講師：久世 真寿子 氏 コーヒータイム	6
4	令和2年 1月27日	TSUDOIBA 元町家	新年会 勉強会（健康のお話し） ・「知って得する健康のお話」 ～健康を保つためには～ 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原 重寿 氏	11
合計				38

※ 3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇養父支部 ひまわりの会（介護者のつどい）

回	年月日	実施場所	内容	参加人数(人)
1	令和元年 5月20日	ウエルカフェ （ウエルシア薬局養父上箇店内）	介護食についてのお話 講師：ウエルシア薬局株式会社 管理栄養士 武原 佳恵子 氏 ティータイム	9
2	7月1日	旬彩 dining 膳 認知症カフェえんがわ（香美町）	八鹿・養父地域合同 交流昼食会 海産マーケット海の蔵でお買い物 認知症カフェえんがわを見学	7
3	9月18日	養父市社協 地域交流センター「福祉の杜」	八鹿・養父地域合同 ハーバリウムづくり体験教室 講師：久世 真寿子 氏 コーヒータイム	8
4	令和2年	いきいきサロ	「しまんと新聞ばっぐ」づくり	9

	1月27日	ンそよ風	講師：長島敏行 氏 ティータイム	
合計				33

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇大屋支部 野ぎくの会（当事者組織）年会費 1,200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成31年 4月11日	立雲峡	お花見会	6
2	令和元年 6月27日	大屋保健 センター	花の寄せ植え講習会① 講師：高木園芸 高木規之 氏	6
3	7月26日	大屋保健 センター	お口を元気に健康長寿 講師：大屋歯科診療所 所長 砂治國隆 氏	11
4	9月19日	関宮ふれあいの郷	関宮介護者の会「たんぼぼの会」との交流会 知って得する健康のお話 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿 氏	6
5	10月17日	猿尾滝 余部鉄橋「空の駅」	小旅行 猿尾滝、余部鉄橋周辺散策と会食・買い物	7
6	12月5日	大屋保健センター	花の寄せ植え講習会② 講師：高木園芸 高木規之 氏	6
7	令和2年 2月27日	大屋ふれあいの家	調理実習「家庭でできる食べやすい工夫」 講師：養父市健康課 栄養士 寺田美恵 氏	6
合計				48

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

◇関宮支部 たんぼぼの会（当事者組織）会費 1 回 200 円及び実費

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	平成31年 令和元年 4月18日	市内・豊岡市	食事会と施設見学 地域福祉・生活支援拠点ぐるらん見学	10
2	令和元年 5月16日	関宮 ふれあいの郷	介護なんでも相談 相談員：養父市社会福祉協議会 介護支援専門員	9
3	6月20日	香美町	お食事会	13
4	7月18日	関宮 ふれあいの郷	介護ワンポイント研修 講師：王子ネピア株式会社 矢倉 勉 氏	10
5	8月22日	関宮 ふれあいの郷	振り込め詐欺等、悪質商法に騙されないためには 講師：養父警察署生活安全課 木下氏	9
6	9月19日	関宮 ふれあいの郷	大屋介護者の会「野ぎくの会」との交流会 知って得する健康のお話 講師：せきのみや薬局 薬剤師 藤原重寿氏	9
7	10月17日	はさまじ里山の森公園 他	グラウンドゴルフ・食事会	5
8	12月19日	但馬長寿の郷道の駅ようか	福祉用具見学会・食事会・買い物	6
9	令和2年 2月20日	香美町	買物（香住鶴福智屋）・食事会	6
合計				77

※1月の新年会は参加者が少なく中止

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休会

- ダウン症家族会「テクテク」や、視覚障がい者のつどい「ありんこの会」、精神障がい者家族会「ゆうきの会」など当事者グループとのつながりを深め、その活動を支援する
- 「養父市手をつなぐ育成会」「養父市身体障害者福祉会」など当事者団体や、「がっせえアート」などのNPO法人との連携を深める
- 当事者団体やグループの活動を、社協広報「かけはし」やホームページで紹介する
- 民生委員・児童委員やボランティアの協力を得て、ひとり暮らし高齢者のつどいを継続実施する。つどいを通じてひとり暮らし高齢者同士および、ボランティア等との交流の機会をもち、仲間づくりの一助とする

■ひとり暮らし高齢者のつどい

◇八鹿支部 75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 6月20日	やぶ温泉 但馬楽座	会食会 ・日光認定こども園園児との交流会 ・手作り楽器演奏と漫談	46
2	11月21日	豊岡市 香美町	秋の小旅行 ・ブルーリッジホテルで会食 ・道の駅村岡ファームガーデンでお買物	41

◇養父支部 ひとり暮らし高齢者の会を年輪の会と名付けています。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 7月9日	やぶ温泉 但馬楽座	夏の年輪の会 ・広谷こども園園児との交流 ・民謡、歌謡曲の披露	55
2	11月21日	香美町村岡 区	秋の年輪の会 ・リゾート・ヴィラ・ハチ北で会食とカラオケ ・ハチ北の紅葉見物とお買い物	32

◇大屋支部 各地区のボランティアが主催して地区ごとにつどいや友愛訪問を行いました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年 5月27日	南谷ふるさと センター	南谷地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	13
2	6月25日	大屋ふれあ いの家	大屋地区ひとり暮らし高齢者のつどい ・会食とレクリエーションを楽しむ	19
3	7月9日	大屋地域内	ひとり暮らし高齢者友愛訪問 ・花とメッセージカードを届ける	58
4	9月27日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	38
5	11月11日	糸原区	糸原区ひとり暮らし高齢者・高齢夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	22
6	11月19日	南谷ふるさと センター	大屋ひとり暮らし高齢者のつどい ・大屋こども園園児との交流 ・大屋小学校3年生「劇(上垣守国物語)・合奏」 ・ヤクルトレディー～やぶに笑顔と健康お届け隊～ 「シナプソロジー・おなかの中には何がいる?寸劇」	42

7	12月11日	口大屋コミュニティセンター	口大屋地区高齢者のつどい ・手作り弁当を振る舞い、レクリエーション等で楽しむ	41
8	12月19日	大屋地域内	大屋ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作りおはぎを届けて友愛訪問	86
9	令和2年3月2日	西谷地区	西谷地区ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦友愛訪問 ・手作り弁当を届けて友愛訪問	41

◇関宮支部 65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象につどいを開催しました。

回	年月日	実施場所	内容	参加者数(人)
1	令和元年7月25日	新温泉町	食事会・買い物 浜坂温泉保養荘	26
2	11月18日	豊岡市	・ブルーリッジホテルで食事会 ・道の駅神鍋高原で買い物	27

活動項目3 ひきこもりや外国出身者などへの支援

- ひきこもりの人や外国出身者、障がいを持つ人の社会参加や、農福連携による就労の機会づくりを、関係機関とともにすすめる **新規**

ひきこもり対策ネットワーク会議（構成員は市健康課、市社会福祉課、市地域包括支援センター、市教育委員会学校教育課、スクールソーシャルワーカー、朝来健康福祉事務所地域保健課、養父市社会福祉協議会、兵庫県ひきこもり相談支援センター但馬地域ランチ ドーナツの会 かるべの郷福祉相談センターPolaris）に参加し、情報の提供と共有を図りながら関係機関と連携し今後の支援の検討を行いました。

■ひきこもり対策ネットワーク会議への参加

年月日	開催場所	内容
令和元年7月29日	養父市役所	・平成30年度事業報告について ・各関係機関の取り組みについて ・実務者間での情報共有のあり方

- 養父市国際交流協会と連携し、学校での国際理解をすすめる事業の開催など、外国出身者と地域住民の交流の場づくりをすすめる **新規**

基本活動5

安心して暮らし続けられるサービスを推進しよう

活動項目1 地域に密着した介護保険事業の実施

- 高齢者相談センターや生活支援コーディネーターとの情報交換や連携を強化する

■高齢者相談センター相談件数

センター名	相談件数(件)	合計(件)	令和元年度(件)
高齢者相談センターおおや	新規 81	1,195	1,289
	継続 1,114		
高齢者相談センターせきのみや	新規 112	963	721
	継続 851		

- 一人ひとりの望む暮らしに合わせた専門性の高いサービスを提供し自立を支援する

■介護保険事業所の実績 (別紙)

区分	項目	令和元年度	30年度	増減
居宅介護支援事業	利用件数	3,872件	3,177件	695件
訪問介護事業(介護予防・日常生活支援総合事業含む)	訪問回数	24,519回	26,136回	▲1,617回
通所介護事業(大屋)	延べ利用人数	7,856人	8,399人	▲543人
通所介護事業(関宮)	延べ利用人数	5,416人	5,743人	▲327人
訪問入浴サービス事業	訪問回数	125回	136回	▲11回
福祉用具貸与事業	延べ利用件数	9,895件	8,765件	1,130件

- 地区福祉委員会などに参加し、地域住民や関係機関とともに課題解決をすすめる

第1回、第2回の各地域の地区(校区)福祉委員会、と福祉連絡会研修会に参加し、課題を共有したり、解決に向けて話し合いを行ったりしました。

活動項目2 自立を支える介護予防・生活機能向上サービスの実施

- 地域包括支援センターや高齢者相談センター、生活支援コーディネーターと連携を図り、くらし安心サポーターや地域住民と一緒に地域のささえあうしくみづくりをすすめる
 - 地域包括支援センター(第1層生活支援コーディネーター)との連絡会
4・5・7・9月に開催

- 介護予防・日常生活支援総合事業を通して、個別ニーズに対応した自立支援を図る
 - 介護予防・日常生活支援総合事業

◇通所型生活機能向上サービス

名称	地域ふれあいの家 いきいきサロンようか	ふれあいいきいき サロンそよ風	地域ふれあいの家 いきいきサロン	いきいきサロン 関宮
開設日数	48日	50日	49日	47日
開催日	毎週火曜日	毎週木曜日	毎週水曜日	毎週金曜日
開催場所	地域ふれあいの 家たまり場	ふれあいいきいき サロンそよ風	大屋 ふれあいの家	関宮 ふれあいの郷
利用延べ人数	768人	349人	448人	905人

- その他、あっせんや貸出事業を行い、生活の利便性を図りました。

■介護用品あっせん事業

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	30年度
あっせん件数(件)	106	108	419	298	931	1,057
利用実人数(人)	16	9	51	50	126	146
利用延人数(人)	42	69	289	233	633	770

■燃やすごみ用ゴミ袋あっせん事業

養父市・朝来市共通ごみ袋(燃やすごみ用のゴミ袋)をあっせんしています。

令和元年度あっせん件数は燃やすごみ用ゴミ袋(大)249件、燃やすごみ用ゴミ袋(小)20件でした。

■福祉用具貸出事業

区分	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	合計	30年度
ベッド(件)	20	14	19	9	62	77
車いす(件)	31	12	6	6	55	69

松葉杖（件）	5	2	3	3	13	11
ポータブルトイレ（件）	20	0	5	1	26	31
その他（件）	3	0	1	2	6	3

活動項目3 共生社会を広げる、障害者相談支援事業の推進

- 自立支援協議会に参加し関係機関と連携をとり、障がい者の望む地域生活を支援する
- 制度の狭間で困りごとを抱えている人への相談支援、また地域住民や関係機関と情報を共有し、連携し地域での生活をささえる
- 65歳以上の障がい者がその人らしい暮らしができるよう事業所間連携を図り、総合的に支援する
- 障がいの特性に応じた障害福祉サービスが利用できるように働きかける
- 障害福祉に関する関係者による連携及び、支援の体制に関する協議を行う南但馬自立支援協議会は令和元年度10月で解散。令和2年度に立ち上げる養父市自立支援協議会の設立準備会に参加し、設立に向けた協議を行いました。

■障害福祉サービス

区分		項目	令和元年度	30年度	増減
相談支援事業	相談支援件数	延べ件数	455件	285件	170件
	計画相談支援	延べ件数	5,151件	4,179件	972件
居宅介護（訪問介護、同行援護、移動支援）		訪問回数	2,118回	2,537回	▲419件

活動項目4 ニーズに合わせた給食サービス、移送サービス事業の運営

- 見守り・安否確認を重視した給食サービスを継続するとともに、市全体の利用ニーズ、民間事業所の事業展開を勘案し、効果的な運営を検討する

■配食サービス

市内のひとり暮らし高齢者及び高齢夫婦等へ、業者が調理した弁当を1食400円で配食ボランティアが届け、友愛訪問と安否確認を兼ねたサービスとして実施しました。

区分	合計	八鹿支部	養父支部	大屋支部	関宮支部	
利用者数（人）	92	36	10	23	23	
食数（食）	5,208	1,962	736	1,057	1,453	
内訳（食）	水(50回)	2,517	981	386	416	734
	金(51回)	2,691	981	350	641	719
配食ボランティア延べ人数（人）	1,509	482	296	289	442	
配食ボランティア実人数（人）	71	15	27	20	9	

- 利用ニーズとNPO法人、民間事業者の動向を踏まえ、ニーズに合った利用しやすい移送サービス事業への見直しを検討する

■移送サービス

障がい者・要介護高齢者等の移動が困難な方を対象に道路運送法に基づき移送サービス事業を実施しました。

地 域	登録人数	実施回数	利用延人数	走行距離
八 鹿	40 人	574 回	416 人	3,004 km
養 父	17 人	511 回	292 人	3,980 km
大 屋	26 人	344 回	206 人	4,046 km
関 宮	30 人	309 回	186 人	3,940 km
合 計	113 人	1,738 回	1,100 人	14,970 km

活動項目5 自治協議会、企業、行政、関係機関等との連携による生活支援サービスの開発

- 自治協議会、企業、行政、社会福祉施設などと協働し、見守り、配食、買い物等、日常のちょっとした困り事を支援するサービスの開発を検討する
重点目標活動項目4に掲載

■夕食サービスの実施

安心地区推進協議会で調理が困難な高齢者への支援について協議を行い、関宮通所介護事業所、いきいきサロン関宮の利用者への夕食サービスを調理ボランティアの協力により実施しました。

回数	10 回	食数	90 食	延べ利用者数	84 人	実利用者数	15 人
----	------	----	------	--------	------	-------	------

- 地域の実情にそって、より良い地域包括ケア実現のために課題を把握し、解決していく手段を検討する

基本活動6

養父市の「宝」子どもたちの育ちを地域でささえよう

活動項目1 子育てサロン、子育て支援グループへの支援

- 身近な場所で子育て中の親同士が気軽に集い、仲間づくりや情報交換ができるよう、自治協議会やボランティアグループなどが主体となって開催する「子育てサロン」の運営支援や立ち上げ支援を行う

■子育てサロンそよ風

子育てサロンそよ風サポーターが自主運営する子育てサロンを支援しました。

運 営 主 体	ボランティアグループ「そよ風サポーター」・社協
開 設 日	毎週月曜日 10:00~11:30 (祝日を除く)
登 録 人 数	12 組 (※30年度 12 組)
ボランティヤ数	6 人
ボランティア活動回数	サロンでの見守りや季節行事の開催 37 回 (新型コロナウイルス感染拡大防止のため4回中止)

■子育てサロンの支援

子育てボランティアグループや地域自治協議会が主体となって開催するサロンへ、取材等で参加し、自主運営の支援を行いました。

◇市内の子育てサロン実施

サロン名	運営主体	開催日・時間	活動回数
子育てサロン伊佐	伊佐校区自治協議会	毎月第1月曜日 10:30~11:30	11 回
子育てサロン高柳	高柳地区自治協議会	毎月第4水曜日 10:30~11:30	11 回
子育てサロンすくすく	関宮子育て支援	毎月第2火曜日	10 回

	ボランティアグループ	10:30~11:30	
子育てサロン関宮	養父市社協関宮支部 (場所開放)	毎月第4月曜日 10:30~11:30	9回
手作り広場ほわほわ	自主サークル	毎月1~2回 10:00~13:00	17回

- 新たな子育て支援ボランティアを養成するための講座を開催する
- 双子や三つ子などをもつ親が集い、多胎児ならではの悩み事などを情報交換したり、仲間づくりを行う場として、市健康課とも連携し、多胎児サークル「ピーナッツ」の活動を引き続き支援する

■多胎児サークルピーナッツ

双子や三つ子など多胎児を育児する親や、多胎児出産を控えた妊婦、多胎児育児の経験者が集い、多胎児ならではの喜びや悩みを共有したり情報交換したりする場として、ボランティアの協力を得て多胎児サークル「ピーナッツ」を開催しました。

運営主体	養父市社会福祉協議会 養父支部
開設日	奇数月第2金曜日 10:00~11:30
対象親子数	6組
活動回数	3回（2回は参加者が無かったため、1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）
ボランティア数	3名

活動項目2 子育て支援ネットワークの運営機能強化

- 市教育委員会と連携し、市内の子育て支援に関わるボランティアや各種団体が連携・協働する場として、「子育て支援ネットワーク会議」を定期的で開催し、情報交換や研修などを行う

■子育て支援ネットワーク会議

回	年月日	内容	出席者数(人)
1	令和元年 8月28日	子育て支援ネットワーク会議について（説明） 会長・副会長の選任 グループワーク(情報交換)	29
2	12月11日	第1回会議の振り返り ホームページやSNSを活用した情報発信について グループワーク（第1回会議で出た課題の解決に向けて）	25

- 子育てサロンにおける子どもたちとの関わりのなかで、相談を受けた発達についての悩みなどを、必要に応じて行政や障害者相談支援事業所など関係機関につなげる体制づくりをすすめる

子育てサロンにおける親子とのかかわりのなかで、気になる親子があれば保健師に伝えたり、市が実施する制度や事業を紹介したりできるように、子育て支援ネットワーク会議にて情報の共有に努めました。

活動項目3 子育てに関する学習の場づくり

- 市教育委員会と連携し、子育て中の親などを対象に、子育てに関する知識や環境づくりについて学ぶ講座を開催する

■どならない子育て練習講座の実施

おこったり、どなったりせず、ほめて伸ばす子育ての方法を学ぶ講座を市教育委員会と

連携して行いました。託児ボランティアの協力を受け実施しました。

講座名	回数	延べ参加者(人)
どならない子育て練習講座 実践編	4回	26
どならない子育て練習講座 2歳児編	2回	9

※フォロー編は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目4 子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）の推進

- 兵庫県の「子どもの冒険ひろば」、市教育委員会の「放課後子ども教室」と連携して、プレーリーダーや地域の大人が見守るなか、工作や外遊びなど自由な活動を通して子どもたちの生きる力を育む「子どもの冒険ひろば（放課後プレーパーク）」を引き続きすすめる

放課後プレーパークを大屋・関宮地域で実施しました。大屋地域は、養父市から委託を受け、養父市放課後子ども教室「おおやっこ教室」として開催。関宮地域は、兵庫県と養父市から「子どもの冒険ひろば事業」の補助を受け実施しました。

- 子育て支援に関わるボランティアや各種団体のほか、学生など一般ボランティアにも協力を呼びかけ、夏休みプレーパーク、春休みプレーパーク、出前プレーパークを開催する

夏休みプレーパークでは、教育委員会、子育て支援ネットワーク、但馬農業高等学校ボランティア部がスタッフとして参加し、子育て支援について連携を深めました。

◇放課後プレーパーク（子どもの冒険ひろば）実施状況

開催場所	区分	回数	参加者数
関宮ふれあいパーク 関宮健康増進施設軒下（雨天時）	放課後プレーパーク	20回	437人
大屋小学校	おおやっこ教室	18回	460人
はさまじ里山の森公園	夏休みプレーパーク(7/27)	1回	282人
八鹿公民館前	文化祭プレーパーク(11/3)	1回	70人
	合計	40回	1,249人

※春休みプレーパークは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

活動項目5 子育て支援についての情報発信

- 市内の子育てひろばの開設状況や、サークル活動・ボランティア活動など、子育てに関する情報を集めた子育て支援情報誌「まるわかりガイド」を発行し、情報発信を行う

今年度も、「子育て支援情報誌まるわかりガイド」を更新し発行しました。

◇配付状況

発行月	発行部数	配付先
令和元年 6月	900部	市の乳幼児健診で配布する他、子育てひろば、こども園、保育所、公民館、地域自治協議会、地域局等へ配布

- 社協ホームページにて、子育て関連ブログ「～手つなぎ mama～」を随時更新し、情報発信を行う

子育て関連支援ブログ「～手つなぎ mama～」を随時更新し、情報発信を行いました。同ブログ内に、「子育て支援情報誌 まるわかりガイド」のweb版を作成し、利便性向上を図りました。

基本活動 7

災害への備えをしっかりとすすめよう

活動項目 1 福祉防災マップの推進

- 福祉連絡会や消防団などと連携し、すべての行政区で福祉防災マップづくりをすすめる。また、マップづくりを通して、普段から見守りあう、顔の見える関係を築き、災害に強いまちづくりをすすめる

市内 19 か所で行った地区（校区）福祉連絡会で福祉防災マップやささえあい要援護者登録申請書兼カードを整備・更新するなかで、消防団と協力し、防災情報や支援の必要な人などを把握しました。参加者は福祉連絡会 773 人、消防団 116 人でした。また、各区ではその福祉防災マップの情報を養父市一斉避難訓練に活用しました。

- 住民へ福祉防災マップの周知をすすめる
- ささえあい・要援護者登録申請書兼カードの見直しを行い、身体状況や避難場所、区内協力者などを明確にし、災害時に関係者との連携・支援体制を強化する

活動項目 2 災害時支援体制の強化

- 防災と福祉の連携促進モデル事業（兵庫県モデル事業）

高齢者や障がい者などの要援護者が、災害時にどのように避難するかを、介護支援専門員（ケアマネジャー）や相談支援専門員が計画（災害時ケアプラン）し、地域住民や関係機関との話し合いを通じて、誰一人取り残さない地域をつくることを目的とした兵庫県のモデル事業に取り組みました。

年月日	開催場所	内 容	出席者数（人）	出席者
令和元年 7月5日	豊岡 市民会館	福祉専門職対象防災対応力向上研修 ・避難のための個別支援計画作成 ・地域住民と共有するための実践力を習得 ほか	6	ケアマネジャー 相談支援専門員 社協
10月27日	八木谷 公会堂	臨時役員会 ・避難訓練の概要について ・要援護者個別支援計画の説明 ・地域住民による避難支援について	15	八木谷区民 社会福祉課 防災安全課 社協
11月10日	八木谷 公会堂	地域住民による要援護者避難訓練 ・個別支援計画に基づく地域住民による避難訓練 ・社協による要援護者搬送訓練 ・避難訓練の振り返り ・八木谷区防災計画の披露 ほか	53	八木谷区民 社会福祉課 防災安全課 社協

- 住民・関係機関などと、防災および災害時の支援について協議をすすめ、災害ボランティアセンター運営マニュアルを見直す
- 雪害に備えた除雪ボランティアの養成を行う **新規**
- 災害に備え、「地域住民を災害等から守る連絡会」での協議・連携強化を図る。また、養父市一斉避難訓練などを通して災害に強いまちづくりをすすめる

社協職員は養父市一斉避難訓練の各地域のモデル地区へ要介護者の搬送訓練などで参加しました。

■地域住民を災害等から守る連絡会への参加

地域	年月日	開催場所	出席者数(人)
八鹿	令和元年 7月 30日	八鹿方面隊本部事務所	1
養父	7月 3日	養父公民館	2
	11月 21日	養父公民館	2
大屋	8月 21日	大屋地域局	1
	12月 17日	大屋地域局	1
関宮	7月 23日	関宮公民館	2

活動項目 3 避難所運営支援の検討

- 住民や行政、関係機関と協議し、災害時の避難所運営を検討する **新規**
- 福祉避難所の運営支援について、行政や、養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）で協議・検討する **新規**

基本活動 8

さまざまな人や団体がスクラムを組んで地域づくりをすすめよう

活動項目 1 しあわせフェスタ・地域づくりフォーラムの開催

- 地域住民、福祉関係者、企業・団体などの参画により、しあわせフェスタ、地域づくりフォーラムを開催し、地域づくりの学びの場を増やす

養父市ボランティア・市民活動センターと共催で「しあわせフェスタ 2019」を開催しました。今年は「見えない・見えにくい人の暮らしにふれる」をテーマに、視覚障がいについて考え、障がいのある人も、そうでない人も誰もがつながり、支え合う社会の実現をめざしました。

■ありがとう養父市社協 15周年 しあわせフェスタ 2019

月日	内容	場所	参加者
令和元年 11月 30日	式典 オープニングダンス えむきっど 表彰伝達 講演 あなたの知らない視覚障害者の日常 ～視覚障害者の生活と暮らしを切り開く工夫と ICT技術～ 講師 福祉情報技術コーディネーター 岸本将志 氏 実践報告 報告者 ①西山郁代 氏（視覚障がい当事者） ②八鹿R.V.Cひよっこ（朗読ボラン ティア） 西村幸枝 氏 宮崎吉子 氏 コメンテーター 岸本将志 氏 進行 養父市社会福祉協議会介護福祉課 課長 小畑美鈴	養父市立 公民館・ ビバホール	約 260 人

活動項目 2 自治協議会との連携強化

- 生活支援に関する訪問調査を継続し新たな課題を抽出する
- 自治協議会と連携した地域支援を検討する

関宮地域の安心地区推進協議会は、自治協議会が構成員に入っており、出合校区協議会と連携した3区合同サロン、夕食サービスの提供など居場所づくりや生活支援サービスを行っています。

全エリアで開催する福祉連絡会研修会は、「地域共生社会」をテーマに、地域住民が役割を持ち、支えあい、助け合いながら暮らすことのできる「地域づくり」について学ぶとともに、地域自治協議会との連携について考えることを目的に開催し、宿南地区・出合校区・高柳地区自治協議会が、その取り組みについて実践報告しました。

(以上、重点目標活動項目4、5再掲)

- 自治協議会と連携した事業を継続して実施する
- 自治協議会の情報交流を推進する

活動項目3 赤い羽根共同募金運動の充実

- 募金百貨店の趣旨を周知し賛同してもらえる企業や事業所を募る 新規

兵庫県内の実施状況の把握と養父市における実施方法について検討しました。

- 共同募金・歳末たすけあい運動の配分事業見直しと新規事業の検討を行なう

共同募金委員会募金推進委員会や歳末たすけあい運動配分委員会で、家事援助サービスなどについて協議・検討を行いました。

- テーマ型募金を推進しニーズに合った募金活動を行う

より身近で共感を得られる募金活動を行うために、養父市共同募金委員会で協議し、災害用資機材の購入と配備に向けた募金を今年度も実施しました。

活動項目4 養父市ほっとかへんネット（社会福祉法人連絡協議会）設立の働きかけ

- 養父市ほっとかへんネットの設立を働きかける 新規

7月10日に市内高齢者施設施設長会議で令和元年度中の設立について協議しました。

- 福祉避難所運営の協議や、生活困窮者支援など、法人同士が連携した地域支援を探る 新規

活動項目5 安心見守りネットワーク事業の協力団体の連携

- 協力団体による安心見守りネットワーク会議の定期開催を働きかけ、情報共有や課題解決を行う 新規

高齢者、障害者、子どもなどが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、市、市民、市民団体、企業・事業者が相互に連携を図り、地域全体での見守りを行い、高齢者等の異変、心身状況の変化を察知したとき、早期に的確な対応をはかるための見守りネットワークを構築する、養父市安心見守りネットワーク事業を市と連携しすすめています。

福祉委員、ネットワーク加入団体などから8件の連絡を受け付け、訪問して見守りを行いました。

■養父市安心見守りネットワーク事業報告会

年月日	場所	内容	参加者数(人)
令和元年 7月22日	八鹿公民館 展示室	・平成30年度養父市安心見守りネットワーク事業報告 ・養父市社会福祉協議会からの報告 ・養父市認知症高齢者等の見守り・SOSネットワーク 及び個人賠償責任保険事業について	18

- 安心見守りネットワークへ企業や団体、NPO など多様な関係者の参画を呼びかける
新規

■ひとり暮らし高齢者・高齢者夫婦等防火訪問

支部	実施年月日	訪問世帯数(件)	訪問者
八鹿	令和元年11月27日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
養父	令和元年11月26日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員
大屋	令和元年11月25日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員、関西電力
関宮	令和元年11月28日	4	消防署職員、民生委員・児童委員、社協職員

※2回目は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

強化計画【組織経営基盤計画】進捗状況（令和元年度）

強化活動 1 組織・人材

○経営目標 「我が事・丸ごと」の地域づくりに向けて

オール養父市ですすめる組織経営

[組織（経営機能の強化）]

◇組織経営ガバナンスの強化

■理事会の開催状況

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
1 (153)	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 役員の選考について 報告① H30 第 3 回地区福祉委員会について 報告② H30 期間拡大募金実績報告について 報告③ H31 職員人事について 報告④ H31 年間スケジュールについて	9/11	2/2
2 (154)	令和元年 5 月 30 日	議案① H30 事業報告、計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録について 議案② 理事・監事の選任について 議案③ 支部運営委員の選任について 議案④ 評議員候補者の推薦について 議案⑤ 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 社会福祉充実財産の算定(H30 決算)について	10/11	2/2
3 (155)	6 月 14 日	議案⑥ 会長、副会長及び常務理事の選任について 議案⑦ 部会の構成について 議案⑧ 福祉サービスに関する苦情解決第三者委員の設置について 報告① 評議員の選任について 報告② 役員等の退任にともなう表彰について	10/10	2/2
4 (156)	7 月 25 日	議案⑨ 資金収支補正予算(案)[第 1 次補正]について 議案⑩ R01 共同募金「地域目標額」「期間拡大目標額」「地域歳末目標額」設定に係る事業充当計画について 報告① R01 一般会費、賛助会費・特別会費について 報告② 第 1 回地区福祉委員会について 報告③ 安心地区推進協議会について 報告④ 福祉連絡会研修会について 報告⑤ フードバンク事業について 報告⑥ 社会福祉連絡協議会(ほっとかへんネットやぶ)について	10/10	2/2
5 (157)	8 月 30 日	議案⑪ 職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑫ 嘱託職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑬ 非常勤職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 議案⑭ 職員給与規程の一部を改正する規程の制定について 報告① R01 高齢者保健福祉月間事業について 報告② 第 68 回兵庫県社会福祉大会について	9/10	2/2

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
5 つづき		報告③ 兵庫県共同募金会顕彰による表彰者・感謝状贈呈者について 報告④ 兵庫県最低賃金の引き上げに伴う非常勤職員の時給単価について		
6 (158)	9月26日	協議① ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告① R01 福祉連絡会研修会について 報告② 認知症啓発映画上映会について	8/10	1/2
7 (159)	10月25日	報告① ボランティア功労者に対する厚生労働大臣表彰について 報告② ひょうご県民ボランティア活動賞について 報告③ ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告④ 2019 養父市総合防災訓練について 報告⑤ 防災と福祉の連携促進モデル事業(八木谷区)について 報告⑥ LED 工事にともなう水道光熱費の比較について 報告⑦ 「令和元年台風 19 号」災害の被災地支援について	9/10	2/2
8 (160)	11月22日	議案⑮ 訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑯ デイサービスセンター「ふれあい」運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑰ 関宮通所介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案⑱ 居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 協議① R01 歳末たすけあい運動について 報告① 第2回地区福祉委員会について 報告② 赤い羽根共同募金中間実績報告について 報告③ ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について	8/10	2/2
9 (161)	12月20日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 第2回地区福祉委員会について 報告② ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 について 報告③ 歳末たすけあい運動について 報告④ R01 第2回監査会監査報告について	10/10	2/2
10 (162)	令和2年 1月24日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 赤い羽根テーマ型募金について 報告② R01 終活セミナーについて 報告③ 評議員・支部運営委員の交代について	9/10	1/2
11 (163)	2月27日	議案⑲ 支部運営委員の選任について 議案⑳ 評議員候補者の推薦について 協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① R01 第3四半期決算の概要について 報告② 第3回地区福祉委員会について	9/10	2/2

回 (通算)	年月日	内容	理事 (人)	監事 (人)
12 (164)	3月19日	議案② 関宮通所介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について 議案② R02 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案③ R02 事業計画(案)及び資金収支予算(案)について 報告① R01 第3回監査会監査報告について	9/10	2/2

■評議員会の開催状況

回	年月日	内容	評議員 (人)	役員 (人)
42 定時	令和元年 6月14日	議案① H30 事業報告、計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録について 議案② 理事・監事の選任について 議案③ 強化計画(組織経営基盤計画)について 報告① 評議員の選任について 報告② 支部運営委員の選任について	14/20	理事 6/11 監事 2/2
43	令和2年 3月27日	議案④ R01 資金収支補正予算(案)について 議案⑤ R02 兵庫県共同募金会受配金に係る事業及び配分額(案)について 議案⑥ R02 事業計画(案)及び資金収支予算(案)について	13/19	理事 7/10 監事 2/2

■監査会の開催状況

回	年月日	内容	出席監事(人)
1	令和元年 5月22日	1 H30 事業報告について 2 H30 決算について 3 監査結果の講評	2/2
2	12月11日	1 H31.4月～R01.9月(上半期)度事業報告について 2 H31.4月～R01.9月(上半期)度会計状況について 3 監事監査における兵庫県社会福祉協議会からの指導について 4 監査結果の講評	2/2
3	令和2年 3月5日	1 R01(H31.4月～R01.12月)第三四半期の会計状況について 2 監査結果の講評	2/2

■評議員選任・解任委員会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
4	令和元年 5月30日	議案⑦ 評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案⑧ 評議員の選任について	5/5
5	令和2年 3月5日	議案⑨ 評議員選任・解任委員会の議長選任について 議案⑩ 評議員の選任について	5/5

■企画経営部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	4/6
2	令和元年 5 月 9 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	5/6

■ふくしのまちづくり部会の開催状況

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 24 日	協議① 強化計画(組織経営基盤計画)について	5/5
2	令和 2 年 3 月 9 日	協議① 生活困窮者支援等のための共助の基盤づくり 事業について 報告① R01 事業活動集計結果 報告② ふれあい訪問員活動報告 ※新型コロナウイルス感染症の感染対策により中止	—

■支部運営委員会の開催状況

【支部運営委員会全体会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	令和元年 6 月 28 日	協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について	25/36

【八鹿支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 17 日	○支部運営委員・役員選考委員合同会議 協議① 八鹿支部運営委員の選出について	10/10
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② R01 八鹿支部運営委員会の予定について 協議③ R01 第 1 回地区福祉委員会について	7/10
3	9 月 11 日	協議① 赤い羽根共同募金運動について	9/10
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回地区福祉委員会について	7/10
5	令和 2 年 2 月 20 日	協議① 第 3 回地区福祉委員会について	8/10

【養父支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 18 日	○支部運営委員・役員選考委員合同会議 協議① 新役員・支部運営委員の選任について	9/10
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② R01 八鹿支部運営委員会の予定について 協議③ R01 第 1 回地区福祉委員会について	8/10
3	9 月 22 日	協議① 赤い羽根共同募金運動の実施について	8/10
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回校区福祉委員会について	7/10
5	令和 2 年 3 月 3 日	協議① 来年の養父支部事業について	8/10

【大屋支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 11 日	○支部評議員会 協議① 任期満了にともなう理事・支部運営委員の選任 について	6/7
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について	3/7
3	9 月 24 日	○支部運営委員・評議員合同会議 協議① 赤い羽根共同募金運動の実施について ○支部運営委員会 協議① 大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて	6/7
4	11 月 7 日	協議① 第 2 回地区福祉委員会について 協議② 大屋ひとり暮らし高齢者のつどいについて	7/7
5	令和 2 年 3 月 6 日	協議① 来年度の大屋支部事業について	7/7

【関宮支部運営委員会】

回	年月日	内容	出席委員(人)
1	平成 31 年 4 月 9 日	協議① 賛助会費・特別会費の依頼について 協議② 新役員、支部運営委員の選任について	8/9
2	令和元年 6 月 28 日	○支部運営委員会全体会 協議① 支部運営委員長・副委員長の選任について 協議② 安心地区推進協議会について 協議③ 社協賛助会費・特別会費について	7/9
3	7 月 23 日	協議① 社協賛助会費・特別会費について	9/9
4	9 月 25 日	○支部運営委員・評議員合同会議 協議① 赤い羽根共同募金運動について ○支部運営委員会 協議① 赤い羽根共同募金運動について	6/9
5	令和 2 年 3 月 6 日	協議① 関宮ふれあいの郷の施設活用について	7/9

◇広報活動の強化（広報紙かけはしの発行）※挟み込みチラシ

No.	発行月	主な内容
178	4 月	・ 2019 年度 事業計画と予算 ・ 賛助会員・特別会員のお知らせ ※くらし安心サポーター養成講座
179	5 月	・ 2019 年度 社協一般会費にご協力をお願いします ・ 職員体制のお知らせ
180	6 月	・ 小地域福祉レポートNo.19 関宮まちづくり協議会「地域の良さを再発見」 ・ 平成 30 年度 養父市善意銀行実績報告
181	7 月	・ 平成 30 年度 決算・事業報告 ・ 新役員・委員の紹介
182	8 月	・ 「食の助け合い」フードバンク事業はじまる 「もったいない」を「ありがとう」へ ・ 養父市社協防災事業 誰ひとり取り残されない地域をめざす
183	9 月	・ いきいき高齢者のボランティア活動 地域への恩返しがり合いに ・ 地域で活躍する ボランティアグループ紹介 ・ 認知症について考える 小・中・高等学校福祉教育担当者連絡会 ※養父市を良くするしくみ「赤い羽根共同募金だより」

No.	発行月	主な内容
184	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「地域共生社会」をテーマに「地域づくり」を学ぶ 福祉連絡会研修会を開催 ・認知症啓発映画上映会 「ぼけますから、よろしくお願いします」 ※ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019
185	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・養父市総合防災訓練を開催 ・「地域とつながり 豊かな生活を支援」居宅介護支援事業所 ・令和元年度 社協一般会費の報告とお礼
186	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・小地域福祉レポートNo.20 高柳地区自治協議会「住民主体の避難所自主運営マニュアル策定」 ・賛助会員・特別会員のお知らせ ※福祉学習ボランティア養成講座
187	1月	<ul style="list-style-type: none"> ・新春特別企画 2020 令和初！新年の抱負 ・ありがとう養父市社協 15周年しあわせフェスタ 2019 を開催
188	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の思いを知りチームで支える 生活支援研修会を開催 ・令和元年度 赤い羽根共同募金報告 ※自分らしい人生を送るために「終活セミナー」
189	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に、子どもたちに、「共に生きる」を広げていく 福祉学習ボランティア養成講座を実施 ・身近な地域で助け合いを広げる 暮らし安心サポーターフォローアップ研修

◇地域拠点の整備

関宮高齢者総合保健福祉センター（関宮ふれあいの郷）指定管理業務

区分	R01	H30
年間利用延べ人数	3,374 人	2,588 人
年間利用延べ回数	298 回	208 回
開設日数	125 日	134 日
1日平均利用延べ人数	27 人	19 人

[人材（人事労務管理）]

◇福祉人材確保・人材育成・人材定着の取り組み

- *再雇用による人材の確保…定年退職職員 2名を平成 31 年 4 月に再雇用
- *正規職員・嘱託職員を対象に、半期ごとの自己目標管理を実施。管理職員による面談を実施
- *職員の自己目標管理に基づいて、職場活性化プロジェクト「いきいきワークショップ」（OJT研修）を実施

■職員研修

いきいきとした職場づくりのためには、職場の弱みに注目して改善するよりも、職場の強みに注目して伸ばす視点が大切です。

令和元年度は、職員参加型の「いきいきワークショップ」を行い、職場の強み、さらに伸ばしたい強み、職場のありたい姿・目標を話し合い、職場の活性化につながるアクションプランを作成することを目的に開催しました。

年月日	参加職員	内容
令和元年 11月11日	正規職員、嘱託職員 37人	職場活性化プロジェクト 「いきいきワークショップ」

■社会福祉研修委員会

兵庫県社会福祉協議会の研修事業の実施状況の把握と研修内容の評価を行い、新しい研修企画やプログラム開発、効果の評価方法等について、専門的に調査・審議する委員として参画しました。

委員会名	兵庫県社会福祉研修委員会（令和元年度 2回開催）
委員長	関西福祉科学大学 教授 津田耕一 氏
委員	学識経験 2名、市町社協 1名、福祉施設 6名、職能団体 3名、行政 1名、県社協理事 1名、県社協 1名

■地域福祉・介護サービス事業経営検討会議

市町社協の介護保険サービス・障害福祉サービス事業経営の改善方針を示すとともに、地域の実情やニーズに応じて、経営の方向性と改善策を検討するための視点やポイント、取り組みの工夫や参考事例を提示することで、各社協の自律的な経営改善に資することを目的に「地域福祉・介護サービス事業経営検討会議」が設置され、その委員として参画しました。

検討会議	全3回
訪問調査	県内3社協（佐用町社協、芦屋市社協、淡路市社協）
セミナー	社協介護・障害サービス事業経営セミナー 1回
委員長	兵庫県社会福祉協議会 事務局長 北村悦伸 氏
委員	税理士 1名、阪神ブロック 2名、東播磨ブロック 1名、西播磨ブロック 2名、但馬ブロック 1名、丹波ブロック 1名、淡路ブロック 1名、県社協 1名

◇職員の構成 令和2年4月1日 現在

身分	男	女	計	平均年齢
正規職員	10人	23人	33人	47歳02月
嘱託職員	1人	5人	6人	50歳09月
常勤臨時	5人	18人	23人	55歳00月
非常勤	8人	46人	54人	63歳08月
登録ヘルパー	0人	21人	21人	61歳06月
合計	24人	113人	137人	56歳10月

◇職員の資格取得状況

資格名	取得者
社会福祉士	12人
精神保健福祉士	4人
介護福祉士	59人
看護師	15人
介護支援専門員	33人
社会福祉主事任用資格	22人
福祉用具専門相談員	4人
障害者相談支援専門員	3人
栄養士	3人
調理師	11人

◇職員の実習指導者資格取得状況

資格名	取得者
社会福祉士実習指導者	4人
介護福祉士実習指導者	10人

強化活動 2 財政（健全財政と効率化）

○経営目標 地域の福祉力向上を支える

安定的な法人経営のための財政基盤の強化

◇数値計画の策定

* 第3次地域福祉推進計画（2019年度～2023年度）の円滑な遂行のために、5年間の収支目標と数値計画を示した（正規職員の年次ごとの定数を併せて示す）

◇法人運営に関わる職員人件費の財政支援

* 令和元年度は、第3次地域福祉推進計画の円滑な遂行を図るために、養父市から1,400万円の財政支援（市補助金）

* 法人運営に関わる職員人件費の財政支援の働きかけはできていない

◇地域福祉財源（民間財源）のあり方

【社協会員会費】

■一般会費 年額 1,200 円

地域	金額/世帯数
八鹿	3,720,000 円 3,100 世帯
養父	2,470,800 円 2,059 世帯
大屋	1,257,600 円 1,048 世帯
関宮	1,353,600 円 1,128 世帯
合計	8,802,000 円 7,335 世帯
H30	8,862,000 円 7,385 世帯
前年度 比較	△60,000 円 △50 世帯

■賛助会費 一口 1,000 円

地域	金額/件数
八鹿	279,000 円 79 件
養父	130,000 円 47 件
大屋	396,000 円 99 件
関宮	278,000 円 68 件
合計	1,083,000 円 293 件
H30	884,000 円 238 件
前年度 比較	199,000 円 55 件

■特別会費 一口 1,000 円

地域	金額/件数
八鹿	213,000 円 35 件
養父	107,000 円 15 件
大屋	36,000 円 5 件
関宮	119,000 円 16 件
合計	475,000 円 71 件
H30	369,000 円 51 件
前年度 比較	106,000 円 20 件

【善意銀行】

■金銭預託

内容	件数	預託金額
香典返し	78 件	2,570,000 円
供養	9 件	310,000 円
善意の寄附	30 件	394,323 円
善意の日の寄附	8 件	79,044 円
福祉機器借用お礼	3 件	22,000 円
お礼（レク用品借用お礼、叙勲お礼など）	9 件	90,000 円
バザー等収益金	2 件	15,000 円
歳末たすけあい運動指定預託	2 件	44,600 円
指定預託（台風 19 号義援金として）	1 件	12,284 円
合計	142 件	3,537,251 円
H30 合計	173 件	4,540,656 円
前年度 比較	△31 件	△1,003,405 円

■金銭払出

科目	内容	件数	払出金額
事業費	・高齢者保健福祉月間事業お祝い品 ・歳末たすけあい運動指定預託 ・台風19号義援金指定預託 ・火災見舞金2件、御霊前 ・ランドセルカバー	6件	251,274円
事務費	・広報紙「かけはし」図書カード ・線香 ・4地域夏祭り協賛金 ・児童福祉月間ポスター ・老人の日・老人月間ポスター ・フードバンク事業消耗品 ・物品寄付申込書印刷	7件	273,929円
助成金	・但馬地区里親会 ・手をつなぐ育成会	2件	47,000円
合計		15件	572,203円

■物品預託

受付窓口	預託件数	預託内容
八鹿支部	83件	福祉用具…ポータブルトイレ、車いす、シャワーチェア、シルバーカー 電気器具…洗濯機、アイロン 食料品…米、野菜、くだもの、調味料、菓子、乾物、ジュース、コーヒー、インスタント食品、レトルト食品、とろみ調整剤など 生活・文化用品…紙おむつ、衣類、寝具、タオル、バッグ、靴、介護用品、衛生用品、洗剤、口腔ケア用品、文具、切手、はがき、食器類、玩具、マスク、ごみ袋、調理器具、花など
養父支部	34件	
大屋支部	92件	
関宮支部	48件	
合計	257件	

※フードバンク事業、生活困窮者世帯、通所介護事業、通所型生活機能向上サービス（サロン事業）やこども食堂などに払出しました

■善意の日啓発事業

支部	場所	内容
八鹿	養父市役所本庁舎、福祉の杜ほか	善意の日啓発募金活動
養父	養父市役所養父庁舎、養父公民館、養父支部	善意の日啓発募金活動
大屋	大屋地域局周辺グリーンベルト	大屋民生委員児童委員協議会による清掃活動
	大屋こども園周辺の農道や河川	大屋こども園園児によるゴミ拾い
	大屋支部、大屋保健センター周辺	善意の日啓発募金活動、清掃活動
関宮	関宮ふれあいの郷	善意の日啓発募金活動、美化活動

■令和2年度新入生入学祝い品「ランドセルカバー」贈呈事業
小学校入学児童155人にランドセルカバーを贈呈しました。

【共同募金】

◇令和元年度共同募金実績

●一般募金（地域福祉事業）

・広域目標額 505,000円

・地域目標額 6,650,000円 目標額合計 7,155,000円

募金方法内訳	金額	備考
戸別募金	3,218,211 円	6,422 戸
街頭募金	128,291 円	13 回
法人募金	1,523,000 円	435 法人
学校募金	90,539 円	13 校
職域募金	190,092 円	23 件
イベント募金	2,216 円	1 回
個人募金	1,897,189 円	923 人
その他の募金	59,931 円	25 件
合計	7,109,469 円	達成率 99.4%

※令和2年度、地区福祉事業配分金として 6,462,000 円が養父市の福祉活動のために使われます

●期間拡大募金（テーマ型）

「災害用資機材の購入」をテーマに、募金運動期間を拡大(1月～3月)して、ダイレクトメールで実施し、231,435 円のご寄付をいただきました。

・目標額 220,000 円

募金方法内訳	金額	備考
法人募金	2,797 円	1 法人
職域募金	30,175 円	3 件
個人募金	136,738 円	51 人
ふるさとサポート募金	15,520 円	6 人
その他の募金	46,205 円	8 件
合計	231,435 円	達成率 105.2%

※令和2年度、期間拡大配分金として、231,435 円（実績額）が配分され、地域のみなさんの声を参考に災害用資機材を購入します

◇令和元年度共同募金配分事業

平成30年度に実施した、赤い羽根共同募金運動の地区福祉事業配分金を、令和元年度に受配しました。

●地区福祉事業配分金

令和元年度共同募金受配額		6,959,423 円
内訳	地区福祉事業配分金	6,509,000 円
	期間拡大配分金	245,257 円
	地域歳末地区福祉事業費充当金	78,166 円

●共同募金配分金充当事業一覧

区分	金額
高齢者支援	812,778 円
給食サービス	387,165 円
ふれあい郵便	173,440 円
ひとり暮らし高齢者のつどい	68,178 円
ひとり暮らし高齢者（高齢夫婦）友愛訪問	33,995 円
認知症啓発映画上映会	30,000 円
老人クラブ連合会の活動支援	120,000 円
障害児・者支援	170,000 円
身体障害者福祉会の活動支援	140,000 円
手をつなぐ育成会の活動支援	30,000 円
児童・青少年支援	229,627 円
福祉教育指定校	160,000 円

区分	金額
福祉学習担当者連絡会	10,000 円
子育てまるわかりガイドの更新	29,627 円
子ども会育成連絡協議会の活動支援	30,000 円
課題を抱える人の支援	345,060 円
無料法律相談	225,060 円
くらしの法律相談	120,000 円
地域福祉全般	5,106,825 円
福祉委員活動の支援	1,942,000 円
福祉連絡会研修会	116,056 円
第3次地域福祉推進計画	176,600 円
しあわせフェスタ 2019	314,635 円
ボランティアグループの活動支援	972,690 円
広報活動	1,268,898 円
権利擁護セミナー	16,827 円
福祉学習ボランティア養成講座	45,119 円
婦人共励会の活動支援	30,000 円
民生委員・児童委員の活動支援	224,000 円
災害対応・防災	295,133 円
防災用ヘルメット、ジャケット、ビブス	223,760 円
災害用資機材 段ボールベッド、高圧洗浄機ほか	71,373 円
合計	6,959,423 円

●歳末たすけあい運動実績報告
=歳末たすけあい運動募金額=

区分	金額
戸別募金	2,724,001 円
その他	44,600 円
繰越金	232,925 円
合計	3,001,526 円

=配分事業=

1 家事援助サービス 74,200 円

地域	R01		H30		増減
	申込	実績	申込	実績	
八鹿	5 件	5 件	5 件	5 件	0 件
養父	9 件	9 件	8 件	8 件	1 件
大屋	1 件	0 件	1 件	1 件	△1 件
関宮	1 件	1 件	2 件	2 件	△1 件
合計	16 件	15 件	16 件	16 件	△1 件

2 年末灯油配達サービス 299,244 円

地域	R01		H30		増減
	申込	実績	申込	実績	
八鹿	47 件	46 件	43 件	43 件	3 件
養父	16 件	16 件	13 件	13 件	3 件
大屋	8 件	8 件	4 件	4 件	4 件
関宮	34 件	34 件	26 件	25 件	9 件
合計	105 件	104 件	86 件	85 件	19 件

3 市内障害者通所施設訪問 55,310 円

訪問施設数 7施設

- ・かるべの郷八鹿ドリームワークス
- ・地域活動支援センター「オンサルデ」
- ・かるべの郷ドリームワークス
- ・おおや作業所
- ・ポランピアライフ
- ・琴弾の丘「ことびきライフ」
- ・おおや作業所「たんぼぼワーク」

4 ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業 80,000 円

地域	R01	H30	増減
	申込世帯	申込世帯	
八鹿	0 世帯	6 世帯	△6 世帯
養父	2 世帯	4 世帯	△2 世帯
大屋	1 世帯	1 世帯	0 世帯
関宮	1 世帯	1 世帯	0 世帯
合計	4 世帯	12 世帯	△8 世帯

5 子育てサロン事業 49,946 円

実施サロン数 6サロン

- ・NPO 法人 りとるめいと
- ・子育てサロン高柳
- ・子育てサロン伊佐
- ・子育てサロン「そよ風」サポーター
- ・手作り広場 ほわほわ
- ・YA brio

6 見舞金贈呈事業 615,000 円

地域	R01		H30		増減	
	世帯	人数	世帯	人数	世帯	人数
八鹿	42 世帯	54 人	40 世帯	55 人	2 世帯	△1 人
養父	21 世帯	28 人	22 世帯	31 人	△1 世帯	△3 人
大屋	7 世帯	11 人	7 世帯	11 人	0 世帯	0 人
関宮	18 世帯	30 人	21 世帯	33 人	△3 世帯	△3 人
合計	88 世帯	123 人	90 世帯	130 人	△2 世帯	△7 人

7 年未年始地域ふれあい事業 1,458,000 円

地域	R01			H30 申請区	増減
	行政区	申請区	申請率		
八鹿	66 区	38 区	58%	36 区	2 区
養父	40 区	26 区	65%	26 区	0 区
大屋	23 区	19 区	83%	20 区	△1 区
関宮	34 区	22 区	65%	18 区	4 区
合計	163 区	105 区	64%	100 区	5 区

8 歳末たすけあい運動決算報告

[収入]

単位 円

区分	R01	H30	差異	備考
戸別募金	2,724,001	2,775,980	△51,979	6,782 世帯
その他	44,600	312,125	△267,525	指定預託
繰越金	232,925	108,619	124,306	前年度繰越金
合計	3,001,526	3,196,724	△195,198	

[支出]

単位 円

区分	R01	H30	差異	備考
家事援助サービス	74,200	80,000	△5,800	15 世帯
年末灯油配達サービス	299,244	237,037	62,207	105 世帯
市内障害者施設訪問	55,310	84,240	△28,930	7 施設
ひとり親家庭等ランドセル購入助成事業	80,000	260,000	△180,000	4 世帯
子育てサロン事業	49,946	42,818	7,128	6 サロン
見舞金贈呈事業	615,000	650,000	△35,000	123 人
年末年始地域ふれあい事業	1,458,000	1,423,000	35,000	105 区
配分経費(事務)	100,000	92,049	7,951	事務消耗品、通信運搬費
繰越金	269,826	232,925	36,901	次年度繰越金
地区福祉事業費充当金	0	97,075	△97,075	
合計	3,001,526	3,196,724	△195,198	

◇公費財源の確保に向けた行政との協議を定例化

公費財源の確保に向けた行政との協議をすすめるために、平成 30 年度の兵庫県内市町社協の決算の状況から、公費財源の支援について調査しました。

●令和元年度 養父市からの財政支援

市補助金 25,980,000 円 ※H30 11,980,000 円

市受託金 50,969,867 円 ※H30 50,576,250 円

◇事業収入財源のあり方

社協が介護保険事業・障害福祉サービスを行う意義を明確にし、事業としての採算性の確保と運営を図る必要があります。

令和元年度は、社協の強みを活かした「多職種連携」を行い、制度の狭間にある福祉ニーズへの柔軟な対応とサービスの開発について「管理職会議（経営戦略会議）」で協議・検討しました。

●令和元年度 制度福祉サービス事業収入（サービス活動収益）

単位 円

区分	R01	H30	前年度比
介護保険事業	313,910,917	321,696,522	△7,785,605
訪問介護	91,437,895	98,356,433	△6,918,538
通所介護(大屋)	74,083,362	75,632,674	△1,549,312

区分	R01	H30	前年度比
通所介護(関宮)	50,641,819	52,294,685	△1,652,866
訪問入浴	1,562,270	1,712,340	△150,070
福祉用具貸与	30,854,795	30,269,780	585,015
居宅介護支援	65,330,776	63,430,610	1,900,166
障害福祉サービス	15,387,215	13,669,120	1,718,095
居宅介護	5,796,245	4,578,530	1,217,715
移動支援	18,800	53,250	△34,450
相談支援	9,572,170	9,037,340	534,830

※介護保険事業/居宅介護支援 高齢者相談センター委託料 7,064,816 円を含む

※障害福祉サービス/相談支援 障害者相談支援事業委託料 4,360,000 円を含む

強化活動3 事業

○経営目標 第3次地域福祉推進計画の推進と事業評価

◇第3次地域福祉推進計画

地域住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、助け合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」を実現することを目的として、「第3次地域福祉推進計画(2019年度～2023年度計画)」が、各分野から選出された策定委員19名により協議が重ねられ、平成30年度に策定されました。

引き続き、社会情勢等の変化・動向を踏まえながら、総合的な進捗状況の点検と評価、計画遂行へ向けた提言などを年度ごとに実施するために、「進行管理委員会」を令和2年度に設置します。

●令和元年度、第3次地域福祉推進計画の冊子作成のため、作業部会を3回実施

区分	内容
メンバー	地域福祉課職員、生活支援コーディネーター、介護支援専門員、相談支援専門員、訪問介護員 10人
開催回数	平成31年4月11日、4月25日、令和元年5月13日 ※通算22回

※作業部会のメンバーで、令和元年度事業の評価会議(令和2年3月に3回)を行い、進行管理委員会の設置に向けて点検・評価資料を作成

◇第4次地域福祉計画への参画

住民と一緒に実践していく第3次地域福祉推進計画の策定を受け、それを施策に反映できるよう「第4次地域福祉計画(行政計画)」策定の構成メンバーとして地域福祉課長が参画しました。